

古書目録

特 255

870



始



特255
870

▼記 號 ▲

和	假	洋	△	○	◎	□
和	紙	布	小	四	菊	大
裝	裝	裝	形	六		
本	本	本	本	判	判	判

▼索 引 ▲

一 歴	史	一頁
一 傳	記	八頁
一 地理、地文、人文		三頁
一 博	物	一八頁
一 語學、文學		二頁
一 美術、工	藝	三頁
一 宗	教	六頁
一 法律、經濟、世界	書	四〇頁
一 雜	書	三頁

菊地三溪翁の『譯準綺語』

高 梨 光 司

嘗て笹川臨風博士と一夕會飲して、談偶々幕末から明治にかけての漢文大家の月旦に及んだ時、博士は口を極めて、我が菊地三溪翁の文章を讚嘆されたことがある。私も三溪翁の著書は、成童の頃から愛讀して居り、殊に其『本朝虞初新誌』などは、非常の興味を以て、讀んだものである。翁は往年五十川詡堂翁などと共に、大阪府師範學校に職を奉せられたこともあり、大阪の文教とも、關係の深い人である。それで今翁の著述と其文章に就て、感ずるまゝを書いて見ることにした。

菊地三溪翁は元來紀藩出身の儒者であつて、幕府の末年には、將軍の侍講を勤めた程の人であつた。故に徳川の時世が永く續いたならば、學者として、或ひは役人とし

て、今一層の名を擧げたかも知れない。五十川翁が『三溪文集序』の一節に於て、

抑も吾子顯（三溪翁）に於ける、大に感ずる所の者あり。予の昌平校助教たるや、子顯時に幕府の侍講たり。一日公事を以て來校す。予側らに在り之を觀る。儀觀俊爽、辯懸河の如し。一見以て其才學を知り、心竊かに謂ふ。必らず大政を翼賛し、第一流の士たる者也。居ること幾許もなく、戊辰の亂に際し、遂に一眇を得ず。忽々殆んど二十年を過ぐ。今や白首相對し、酒を呼んで共に酌し、再び意態を觀る。往事を回顧するに、其才氣勃發の狀、猶目睫の間に存す。而して一も事業に施すを得ず、徒らに文墨を娛しみ以て老ふ。天道是非の歎に堪へざる也。（原漢文）

といはれたのは、蓋し知己の言である。

然し乍ら一方から見れば、三溪翁が其志を得ずして、幕府の要路に立たれなかつた爲めに、却つて其文學の上に特殊の才能を揮ふの機會を得られたとも云へる。翁の著述としては『國史略』其他種々のものがあるが、私は今それ等を悉く茲に説こうといふのではない。唯其中の一つ特に前記『本朝虞初新誌』と共に、最も翁の文章の特色を發揮した『譯準綺語』に就て、聊か語りたいのである。

『譯準綺語』は、三溪翁の晩年の著述で、其生前には上梓されなかつたものである。

内容は『八犬傳』『源氏物語』『弓張月』『藤栗毛』等の最も精彩に富む一段を抄出し、翁一流の猷麗典雅の文章を以て、漢文に譯されたものである。

凡そ幕末から明治にかけて、小説綺語、或ひは花柳巷談の類を漢文を以て寫出した人は、尠くない。暫らく私の寓目する所を以てするも、岡松甕谷、石津灌園、依田學海、成島柳北の諸家があり、服部撫松等の徒に至つては、其數枚擧に遑がない。而も我が菊地三溪翁に至つては、眞に此方面の第一人者である。蓋し翁の文章の妙は、『國史略』或ひは、『三溪文集』中の諸篇の如き、眞面目で四角張つたものよりは、寧ろ紅紫錯落の觀ある小説綺語の類に現はれて居るといつてよい。

三溪翁も亦この方面には充分の自信があると共に、一種の抱負も持つて居た。それは我國古來の文學上の傑作たる『竹取物語』『伊勢物語』『源氏物語』の類を漢譯して支那人をして通讀せしめ、日本文學の精粹を禹域にまで押ひろめやうといふにある。『譯準綺語』の自序に於て、翁は明らかに此事を説いて居る。即ち

抑も禹域の小説を以て彰はる、者、水滸西游金瓶梅演義三國志に論なく、我邦に流傳し、譯して之を解し、人口に膾炙す。我邦紳紙物語源語勢語竹取諸書に至つては、命意或ひは奇と雖も、行文或ひは妙と雖も、其文國字に係るを以て、西人をして之を讀ましむるも、爰居鐘鼓、其意を領解する能はざらしむ。是を以て其彼に傳ふる者、落々晨星財かに指を屈す。況んや輓近稗史に於ておや。予此に慨するあり、近古院本小説稗史野乘の尤も翹々たる者を抄し、譯するに漢文を以てす。西人をして食指を鼎に染め、其一嚙を喫せしめんと欲する耳。(原漢文)とあるのがそれで、翁の文人としての抱負を伺ふに足るのである。

「譯準綺語」は、三溪翁の此の抱負の一端を現はすものとして、執筆されたものであるが、今其翁の文章が、如何に精練無比の名文であるかを示す爲めに、「八犬傳」並に「弓張月」の一節を抜萃し、馬琴の原文と對照して、其至妙の點を味ひたいと思ふ。即ち試みに「八犬傳」富山仙洞の一節を抜くと、原文には、此篇のヒロイン伏姫が八房に犯されまじと護身の一刀を以て用心するを、畜生乍ら八房がうかがふ狀を記し、八房は近くもよらず。只ほれんと姫の顔を臥して見つ。又起きて見つ。舌を吐き涎を流し、或は毛を舐り鼻を舐り、只喘ぐこと頗りなり。かくまもりつめて明しつ。とあるを、三溪翁は漢譯し、

八房視三察其色甚壯。不三轉近之。心魂恍惚。熱三視姬顔色。臥而復起。起而再臥。橫見直視。左顧右盼。流涎三尺。吐舌舐鼻。口喘喉乾。終夜凝矚。以三天明。

とした。馬琴が原文の妙もさることながら、翁が之を最も忠實に譯し來つて、而も其異類戀々の狀、進退動作の機微に至るまで、楮表に躍動せしめた手腕は、決して凡庸とはいへない。

次に馬琴の名文として有名なる「弓張月」の白峰陵の冒頭の

かくて其日も暮なるとする程に、と見れば群鴉星を負ふて、茂林に歸り、推夫月を戴きて、家路に急ぐ。脚がましき蟲の音に、葉末の露ぞ濃やかなる。既に人跡絶ふたれば、爲朝は古りたる木の下に立ち寄りて、衣服を更め御墓に詣で見れば、千草は一叢の煙を瘦して、玉殿燈なく、秋蟲は五更の夜を照して、荊蕀路を塞げり。とあるを譯して、

群鴉負星歸茂林。一樵載月向家山。嗚々草蟲。咽々露吟煙。茫茫野艸。催々風倒雨。回顧寂莫。絕不見三人影。爲朝方憩三干樹下。乃更衣服。詣白峰陵下。寒烟鎖草。秋螢照夜。玉殿無燭。荊蕀塞路。

とした。原文が名文であると共に、譯文も亦名文だ。兩々相對照して、其優劣を判じ

難きところ、三溪翁の伎倆を見るべきである。
 要するに菊地三溪といふ人は、幕末明治の漢文大家として、特に其小説綺語の方面に於て、後世に喧傳さるべき人である。五十川詡堂翁は、三溪翁を以て、清朝の袁中郎、或ひは袁隨園に比した。蓋し中らずと雖も、遠からずであらう。翁が大阪の文教に貢献されたことに就ては、他日説くこととし、茲には唯其著述中の一部に對し、卑見を述ぶるに止めて置く。(七月九日稿)

高尾書店、古書目録、第六號

昭和二年、七月

◎歴史

番號	書名	著者又は發行所	冊數	賣價
一	○國史大系	正揃 (極美本)	洋十七冊	九拾圓
二	○羣書類從	正揃 (極美本)	洋十九冊	九拾圓
三	○大日本數學史	遠藤利貞	洋一冊	十圓
四	○増訂國史大辭典	新版 弘文館	洋六冊	廿四圓
五	○國史大辭典	大形 同	洋二冊	五圓
六	○日本服飾史參考圖	(フクロイ) 新保盤次	假一冊	一、五圓
七	○趣味の日本史	新保盤次	洋三冊	十圓
八	○日本社會事彙	三版 經濟雜誌社	洋二冊	卅圓
九	○日本社會事彙	初版 同	洋二冊	五、〇圓
	○寛政重修家譜(索引欠)	屋代弘賢	洋八冊	卅圓
	○灌頂記	國史刊行會	一帖	三、五圓
	○台記	記録部 史料大觀	洋一冊	一、五圓
	○大日本時代史	早稲田大學 初版	洋十冊	五圓
	○國民の日本史	同	洋三冊	五圓
	○倒叙日本史	吉田東伍	洋二冊	十圓
	○國史界	一、二、卷 國史界社	假書冊	三、〇圓

◎歴史

- 一〇 勤王 文庫 大日本明道會 洋六冊九、〇〇
- 一一 譯文大日本史 山路愛山 洋五冊六、五〇
- 一二 帝 王 部 古事類苑 洋一冊四、〇〇
- 一三 浮世繪 一號より揃 東洋書局 和五冊五、〇〇
- 一四 風俗研究 四四號より 江馬 務 和四冊六、〇〇
- 一五 〇〇ハルノ横濱上陸の圖 帝國大學 史料編纂部 二枚 八〇
- 一六 〇〇一 味、清風 綾川五郎 假一冊一、二〇
- 一七 〇〇日本古刻書史 刊行會 洋一冊七、五〇
- 一八 〇〇日本歴史地理要覽 堀左田 洋一冊二、八〇
- 一九 〇〇史學界 一號より揃 富山 房 假廿冊五、〇〇
- 二〇 〇〇史學研究講演集 三十二年刊 第一冊 假一冊一、〇〇
- 二一 〇〇日魯 北海道史稿 柳之助 假一冊一、八〇
- 二二 〇〇大日本通史上古代 萩野由之 洋一冊二、〇〇
- 二三 〇〇日本史講話 同 洋一冊六、〇〇

- 〇〇大日本建國史 木村龍太郎 洋一冊二、〇〇
- 〇〇日本文化之研究 松田芳之 洋一冊一、五〇
- 〇〇日本代文化生活史 西村文則 洋一冊一、五〇
- 〇〇吉本代文化研究 津田 洋一冊二、〇〇
- 〇〇日本開化小史 田口卯吉 和六冊二、〇〇
- 〇〇日本開化史 中五郎 洋一冊一、八〇
- 〇〇日本開化史論 德五郎 洋一冊六、〇〇
- 〇〇江戶時代史論 同 洋一冊六、〇〇
- 〇〇戰國時代史論 同 洋一冊一、五〇
- 〇〇日本史跡集 杉田葉三 洋一冊一、八〇
- 〇〇新田氏郷土史論 日本歴史地理學會 假一冊一、〇〇
- 〇〇日本本震災史 增 假一冊一、〇〇
- 〇〇日本本兵制史 增 假一冊一、〇〇
- 〇〇側面觀幕末史 櫻木 章 洋一冊三、五〇
- 〇〇德川時代通史 井原 儀 洋一冊六、〇〇
- 〇〇德川十五代史 補十二冊 內藤 龍叟 合三冊九、〇〇
- 〇〇日本法制史書目解題 池邊 義象 假二冊三、五〇

- 二四 〇〇地理的 日本歴史 吉田東伍 洋一冊三、五〇
- 二五 〇〇禁秘抄釋義 關根正直 和二冊二、〇〇
- 二六 〇〇禁秘抄考註 故實叢書 和三冊二、八〇
- 二七 〇〇歷世服飾考 同 和五冊七、五〇
- 二八 〇〇舞樂圖抄 同 和一冊一、五〇
- 二九 〇〇貞丈雜記 同 和三冊二、五〇
- 三〇 〇〇大内裡圖考證 (圖共) 同 和六冊四、〇〇
- 三一 〇〇裝束甲冑圖解 (増補) 關根正直 洋一冊一、〇〇
- 〇〇平家 村山龜麿 洋一冊三、〇〇
- 三二 〇〇大阪文化史 大阪毎日 新聞社刊 洋一冊三、〇〇
- 三三 〇〇京阪文化史論 史學地理 學同致會 洋一冊三、五〇
- 三四 〇〇平安朝初期 日本歴史 萩野由之 洋一冊一、五〇
- 三五 〇〇裏面より見 日本歴史 萩野由之 洋一冊一、五〇
- 三六 〇〇元寇史跡の新研究 史蹟 講演會 洋一冊一、八〇
- 三七 〇〇五人組制度論 穠積陳重 洋一冊六、〇〇

- 〇〇大寶令新解 窪美昌保 洋四冊四、〇〇
- 〇〇官職要解 (厚冊) 和田英松 洋一冊二、〇〇
- 〇〇帝王教育思想史 (厚冊) 西田安太郎 洋一冊二、八〇
- 〇〇京都守護職始末 山川 浩 洋一冊三、〇〇
- 〇〇令集解 二冊合 刊行會 洋一冊五、〇〇
- 〇〇即位禮と大嘗祭 三浦周行 洋一冊一、〇〇
- 〇〇即位禮と大嘗祭 三浦周行 洋一冊一、〇〇
- 〇〇御即位禮と大嘗祭 長清 洋一冊一、〇〇
- 〇〇六國史校本日本書記 大八洲 會 和二冊一、八〇
- 〇〇假名真觀民族要史 民族歴史 會 假一冊一、五〇
- 〇〇藩翰譜並續藩翰譜 新井白石 集 洋二冊五、〇〇
- 〇〇史說史話 重田定一 洋一冊二、〇〇
- 〇〇富長年中卜齊 三輪義照 洋一冊一、八〇
- 〇〇弘安文祿征戰偉績 史學會 假一冊一、〇〇
- 〇〇列傳體藝備史 下尾善太 洋一冊一、〇〇
- 〇〇足利十五代史 國史 研究會 洋一冊三、〇〇
- 〇〇關ヶ原役 參謀本部 假四冊二、〇〇

三八	◎薩摩士風	三二〇頁	東太郎	假一冊一、八〇
三九	◎日本海上權力史講義	小笠原	洋一冊二、〇〇	
四〇	◎海國兵談 (圖入り)	足立栗園	洋一冊二、〇〇	
四一	◎佐賀藩海軍史	秀島成忠	洋一冊三、八〇	
四二	◎開國大老と開港	中村勝磨	洋一冊一、三〇	
四三	◎開國五十年史	大隈重信	洋一冊三、五〇	
四四	◎開國五十年史	同	洋二冊四、五〇	
四五	◎横濱開港五十年史	横濱商業會議所	洋二冊六、五〇	
四六	◎神戶開港三十年史	開港紀念會	洋二冊二、五〇	
四七	◎日本新聞發達史	小野秀雄	洋一冊一、八〇	
四八	◎明治文化の研究	秋山實	洋一冊一、〇〇	
四九	◎開國始末附伊井直弼傳	島田三郎	洋一冊二、五〇	
五〇	◎長崎市史	風俗篇 市長事務所	洋一冊三、四〇	
五一	◎長崎市史	佛寺篇 同	洋二冊七、四〇	

◎提督ペルリ	米山梅吉	洋一冊一、八〇
◎明治維新の長崎	長崎小學校長會編	洋一冊四、〇〇
◎切支丹文學抄	村岡典嗣	洋一冊二、八〇
◎切支丹宗門の迫潜伏	姉崎正治	洋一冊三、八〇
◎歐米人の日本觀	文明協會	洋三冊四、五〇
◎日本宋學史	西村天因	洋一冊五、八〇
◎近世の日本	内田銀藏	洋一冊二、五〇
◎陸軍服制圖	同	假一冊五、五〇
◎海軍服制圖	同	假一冊五、五〇
◎家康と直弼	湖久	洋一冊一、三〇
◎回天實記	土方元久	一帙一、八〇

五二	◎大阪政治の要	木村文治	假一冊一、三〇
五三	◎堺聖實記	佐々木	假一冊一、〇〇
五四	◎シボルイ文庫	渡來百年紀念會	假一冊一、五〇
五五	◎渡來紀念論	鈴木周作	假一冊一、五〇
五六	◎千代田城大奥	永島今四郎外一名	假二冊一、三〇
五七	◎大阪に關する書籍目録	書史會	假一冊一、〇〇
五八	◎東京風俗志	平次郎	和三冊六、〇〇
五九	◎東京年中行事	若月榮關	假二冊四、〇〇
六〇	◎京都名物遺寶圖錄	京都商業會議所	和一帙四、〇〇
六一	◎珍奇集	歷史資料	洋一帙八、〇〇
六二	◎正倉院文様集	古部	洋二帙六、〇〇
六三	◎日本帝國美術略史稿	農商務省	假一冊二、〇〇
六四	◎郷土談叢	加越能	洋一冊三、〇〇
六五	◎小倉鵜之真似	小倉史 小島福重	假一冊一、三〇

◎古代地震史	民族と	假一冊一、〇〇		
◎日本奴隸史	阿部弘藏	洋一冊二、〇〇		
◎池田酒史	池田	假一冊一、〇〇		
◎古今四七	假名手本忠臣藏	南茂樹	洋一冊二、八〇	
◎日本と大陸	樺太史	小川軍平	洋一冊二、〇〇	
◎和出雲私史	出雲文庫	假一冊一、五〇		
◎大阪城史	小野清	一帙五、〇〇		
◎嘉永以前輸入品目録	博物館	假一冊一、三〇		
◎雅樂堂	好古雜誌	杉浦丘園	和一冊一、五〇	
◎日本の人	廿二年	物集高見	和一冊一、三〇	
◎日本時文	佛玉樹書店	大町桂月	假一冊一、〇〇	
◎近世世相史	初版	齋藤隆三	洋一冊三、〇〇	
◎濟民偉業錄	廿年	藤田茂吉	假一冊二、〇〇	
◎文庫	明東	漸史	藤田茂吉	洋一冊一、三〇
◎江戸	明東	漸史	藤田茂吉	洋一冊一、三〇

- 九四 ◎朝鮮宗教史 青柳南冥 洋一冊一、〇〇〇
- 九五 ◎朝鮮法制史稿 淺田太郎 洋一冊三、〇〇〇
- 九六 ◎朝鮮事情 荒川五郎 洋一冊一、〇〇〇
- 九七 ◎朝鮮開化史 恒屋盛服 洋一冊一、〇〇〇
- 九八 ◎韓國併合と圖史 喜田貞吉 洋一冊一、〇〇〇
- 九九 □朝鮮圖書解題 朝鮮總督府 假一冊六、〇〇〇
- 一〇〇 ◎高麗史 刊行會 洋三冊四、〇〇〇
- 一〇一 ◎新東國輿地勝覽 幣原坦 洋三冊十圓
- 一〇二 ◎滿州歷史地理第二調查課 假一冊三、〇〇〇

◎傳記

- 一〇三 ◎大阪人物誌 摘 石太郎 和五冊十圓
- 一〇四 ◎眞木和泉守遺文 眞木保臣 洋一冊三、〇〇〇
- 一〇五 ◎細井平州 高次郎 洋一冊六、〇〇〇

- ◎支那開化小史 田口卯吉 洋一冊一、〇〇〇
- ◎東洋史備考 桑原隲藏 假一冊一、〇〇〇
- ◎支那文明史略 十四年 青山正夫 洋一冊一、〇〇〇
- ◎支那文明史 十四年 蒲生仙 和二冊二、〇〇〇
- ◎宋朝史論 松川三郎等 洋一冊一、〇〇〇
- ◎支那近世政治思潮 松井等 洋一冊一、〇〇〇
- ◎西洋史參考書略解題 高桑駒吉 洋一冊一、〇〇〇
- ◎文 明 史 (講義錄) 野澤武之 假一冊一、〇〇〇
- ◎西洋歷史地圖 (大正十五年) 齋藤清太 洋一冊一、〇〇〇
- ◎伏敵編 蒙古襲來繪詞 弘文館 假二冊三、〇〇〇
- ◎印度五千年史 高桑駒吉 洋一冊四、〇〇〇
- ◎朝鮮古今名賢傳 弘文社 洋一冊三、〇〇〇
- ◎橘曙覽全集 井平今滋 假一冊四、〇〇〇
- ◎吉田松陰 (縮冊) 徳富峰 假一冊一、〇〇〇

- 一〇六 ◎松陰先生遺著同 洋一冊四、〇〇〇
- 一〇七 ◎平野國臣傳及遺稿 平野國臣 洋一冊二、〇〇〇
- 一〇八 ◎尾張海敬 舟山路愛山 假一冊一、〇〇〇
- 一〇九 ◎大鹽平八郎傳 大鏡開刊 洋一冊一、〇〇〇
- 一一〇 ◎大鹽先生年譜二冊 石崎東國 一 軼三、〇〇〇
- 一一一 ◎家庭の頼山陽 木崎好尙 洋一冊二、〇〇〇
- 一一二 ◎名將言行錄 摘岡谷繁實 洋四冊五、〇〇〇
- 一一三 ◎伊東玄朴 傳 伊東榮 假一冊二、〇〇〇
- 一一四 ◎水野關 傳 福地櫻痴 假一冊二、〇〇〇
- 一一五 ◎白田利家公 傳 新井董 假一冊二、〇〇〇
- 一一六 ◎松雲公小傳 藤太郎 洋一冊二、〇〇〇
- 一一七 ◎藝備偉人傳 坂本 洋一冊一、〇〇〇
- 一一八 ◎大坂城の七將 齊星 福本日南 洋一冊一、〇〇〇
- 一一九 ◎東行先生遺文 紀念會 洋一冊二、〇〇〇
- 一二〇 ◎箕作麟祥 傳 大槻文彦 洋一冊一、〇〇〇

◎傳記

- ◎西郷南洲書翰集 實業社 洋一冊一、〇〇〇
- ◎防長資料遺芳 野原秀草 洋二冊三、〇〇〇
- ◎諸家說話 好古類纂 和三冊三、〇〇〇
- ◎本朝人物叢傳 (廿四年) 足立庚吉 洋一冊三、〇〇〇
- ◎書畫名家別號錄 石太郎 和二冊二、〇〇〇
- ◎姓氏名鑑 誠太郎 洋一冊五、〇〇〇
- ◎集成御系譜考 屋葦冠山 和四冊三、〇〇〇
- ◎系圖綜覽 刊行會 洋二冊四、〇〇〇
- ◎慶長國學者史傳 以長 洋一冊二、〇〇〇
- ◎大日本人名辭典 八版 雜誌社 洋一冊五圓
- ◎姓部 古事類苑 洋一冊十圓
- ◎美姬遺跡 池邊義象 洋一冊一、〇〇〇
- ◎古今娘軍 鷹太郎 洋一冊一、〇〇〇
- ◎日本女子立志論 烈女傳 千河一 假二冊一、〇〇〇

一二〇 ○女性史の根本的研究 中澤 信 洋一冊一、五〇
 一二一 ○大補公奮忠事歴 大熊權平 假一冊一、〇〇
 一二二 ○偉人伊能忠敬 加太 洋一冊二、〇〇
 一二三 ○勤王溝口健齊傳 梅次郎 洋一冊二、五〇
 一二四 ○頼山陽大觀 阪本箕山 洋一冊三、〇〇
 一二五 ○本朝名醫門人集 紫竹屏山 洋一冊一、〇〇
 一二六 ○名將百史傳 大町桂月 洋一冊二、五〇
 一二七 ○乾十郎事跡 武岡豐太 洋一冊一、八〇
 一二八 ○近江人物誌 滋賀縣教育會 洋一冊三、〇〇
 一二九 ○岡山縣人名辭書 高見章夫 洋一冊一、五〇
 一三〇 ○大人物研究 奈良縣廳 洋一冊一、八〇
 一三一 ○學界の偉人 西村天因 洋一冊二、八〇
 一三二 ○藤上公傳 安藤直雄 洋一冊一、五〇
 一三三 ○井上公傳 岡田辰次 洋一冊一、〇〇
 一三四 ○西肥遺芳 肥前人物志 狩野雄一 和一冊一、五〇
 一三五 ○洗心洞劄記 講義 彌三郎 假一冊一、〇〇
 一三六 ○高田賀源兵衛 內傳 偉人史叢 假一冊一、五〇
 一三七 ○橋本嘉佐 內傳 西村文則 假一冊一、五〇
 一三八 ○維新志士遺芳帖 二冊 國民新聞 洋一冊二、五〇
 一三九 ○日本人名辭典 芳賀矢一 洋一冊四、〇〇
 一四〇 ○近畿墓跡考 大阪之部 鎌田春雄 洋一冊三、〇〇
 一四一 ○新日本へボシ博士 山本秀煌 洋一冊一、〇〇
 一四二 ○先哲醫家逸話 吉田圭三 假一冊一、〇〇
 一四三 ○好色論義列傳 青柳有美 洋一冊一、〇〇
 一四四 ○開國元勳井伊大老 戶田爲次 洋一冊一、〇〇
 一四五 ○宗吾と基 原坦嶺 洋一冊一、〇〇
 一四六 ○遊俠小竹傳 竹川臨風 假一冊一、〇〇
 一四七 ○大浮世繪師 米野好向 洋一冊二、〇〇
 一四八 ○中島左衛門 長崎の刊人 假一冊一、〇〇
 一四九 ○大分縣勤王家小傳 大分縣刊 假一冊一、〇〇

光悅鷹峯餘籟 清之助 田 一 軼三、〇〇
 竹洞と梅逸 龜次郎 洋一冊二、八〇
 細州靈威公 字野東風 假一冊一、五〇
 山縣と大修 貳 町田源太 洋一冊一、〇〇
 自特言行録 高橋健三傳 貞太郎 假一冊一、〇〇
 贈位諸賢事略 田尻稻里 洋一冊三、〇〇
 菅公頌 談 梅澤和軒 假一冊一、〇〇
 菅公頌 談 大隈重信 假一冊一、〇〇
 勝公頌 談 四名合著 假一冊一、〇〇
 名 家 像 傳 舟山路愛山 假一冊一、〇〇
 春日潛菴傳 同 好古類纂 和 三冊三、五〇
 織田、菅公事歴 譜 系譜部類 和 一冊一、〇〇
 毛利 譜 好古類纂 和 一冊一、〇〇
 龜川家 歌防 譜 同 和 一冊一、〇〇
 東久世家 乘同 池邊義象 假一冊一、〇〇
 但七島平尾在 倍落兵庫縣刊 假一冊一、〇〇

一四一 ○新日本へボシ博士 山本秀煌 洋一冊一、〇〇
 一四二 ○先哲醫家逸話 吉田圭三 假一冊一、〇〇
 一四三 ○好色論義列傳 青柳有美 洋一冊一、〇〇
 一四四 ○開國元勳井伊大老 戶田爲次 洋一冊一、〇〇
 一四五 ○宗吾と基 原坦嶺 洋一冊一、〇〇
 一四六 ○遊俠小竹傳 竹川臨風 假一冊一、〇〇
 一四七 ○大浮世繪師 米野好向 洋一冊二、〇〇
 一四八 ○中島左衛門 長崎の刊人 假一冊一、〇〇
 一四九 ○大分縣勤王家小傳 大分縣刊 假一冊一、〇〇

○天保義民傳 河部吉三 洋一冊一、〇〇
 ○日本傑人言行資料 楠田 研究會 洋一冊四、〇〇
 ○愛知人物誌 十一年 栗田東平 和 二冊三、〇〇
 ○源頼朝 山路愛山 假一冊一、〇〇
 ○木澤戶 孝 允 林友社 假一冊一、〇〇
 ○日本皇太子 論 三宅武郎 假一冊一、〇〇
 ○日本儒林名子 論 南海山人 洋一冊一、〇〇
 ○鎌倉北條九代記 十七年 彌右衛門村 洋一冊一、〇〇
 ○支那人文講話 今關壽磨 洋一冊一、〇〇
 ○本朝浮世繪名家詳傳 關根 假一冊一、〇〇
 ○本朝浮世繪名家詳傳 關根 假一冊一、〇〇
 ○信濃の人物 史談會 假一冊一、〇〇
 ○雲井龍雄之傳 廿年 覺張榮三 洋一冊一、〇〇
 ○福岡縣名勝人物誌 福岡縣刊 洋一冊一、〇〇
 ○瀧澤馬琴塚 芳太郎 假一冊一、〇〇
 ○熊澤藩山卅一年 同 假一冊一、〇〇
 ○徂徠と其の教育 島田民治 洋一冊一、〇〇

- 一四八 ○人物分布觀 大場柯公 假一冊一、〇〇
- 一四九 ○那須與一宗隆 森木樵作 洋一冊一、〇〇
- 近世時家人 傳袖珍文庫 洋一冊一、〇〇
- 秀吉と時家人 康伊藤銀月 洋一冊一、〇〇
- 兵庫池田人物誌 吉田銳雄 洋二冊七、〇〇

◎地理、地文、人文

- 一五〇 □朝鮮古蹟圖譜 朝鮮總督府 洋五冊 百圓
- 一五一 □世界實觀 拙風俗圖繪 洋三冊 壹圓
- 一五二 ○皇陵及歷代御事蹟 日吉明助 洋一冊二、〇〇
- 一五三 ○紅頭嶼土俗調查報告 帝國大學 假一冊一、〇〇
- 一五四 ○修學旅行案内 (關東近畿) 八三郎 洋二冊二、〇〇
- 一五五 ○シベリヤ土地と住民 國共文部省編 假一冊一、〇〇
- 一五六 ○奈良縣名勝記念物 (六回) 奈良縣刊 假一冊一、〇〇
- 一五七 ○史蹟名勝調查報告 壹野英山 洋一冊三、〇〇
- 一五八 □朝鮮金石總覽 總督府 洋二冊 百圓
- 大日本金石史圖附 木崎愛吉 洋四冊 百圓
- 日本金石圖同 洋一箱三、五〇
- 日本金石彙 一、二、拙同 洋二冊 四、〇〇
- 紀伊郡御陵墓誌 京都府紀伊郡役所 假一冊一、五〇
- 奈良縣名勝記念物報告 (御陵墓、古墳墓表) (第八回) 假一冊 〇
- 考古學 第七冊 京都大學 假一冊 六、〇〇
- 考古學 第四冊 帝國大學 假一冊 五、〇〇
- 陵墓要覽 諸陵寮 洋一冊 三、〇〇

- 一五九 ○地學字彙 東京地學協會 洋一冊二、五〇
- 一六〇 ○大湖の文 小倉伸吉 假二冊一、〇〇
- 一六一 ○水理眞寶 (圖入り) 卅年 市川義方 假二冊二、五〇
- 一六二 ○日本地質學 神保小虎 洋一冊一、〇〇
- 一六三 ○礦物が文明 (沿革) 橋橋源太 假一冊一、〇〇
- 一六四 ○濃尾震災誌 廿六年 片山逸朗 假一冊一、〇〇
- 一六五 ○叢書地 今村恒明 洋一冊三、五〇
- 一六六 ○燈臺 石川源二 洋一冊三、〇〇
- 一六七 ○極東颶風論 水路部編 洋一冊三、〇〇
- 一六八 ○歷史的日本地理 橫井春野 洋一冊三、五〇
- 一六九 ○增訂人生地理學 矢津昌水 洋一冊五、〇〇
- 一七〇 ○地學論叢 一、五 東京地學會 假五冊二、五〇
- 一七一 ○大日本帝國地誌通論 小太郎 洋二冊 十二圓
- 一七二 ○天文地文地圖 一八七 獨ラ一氏 洋一冊三、〇〇
- 日本政治地理 山次郎 假三冊二、〇〇
- 小學地理教授報告 文部省 洋一冊一、五〇
- 日本地理精説 小田内 洋一冊一、〇〇
- 郷土の誌 方工藤 假一冊 〇
- 古版大阪地圖解說 佐古慶三 和一帙 十二圓
- 古版大阪地圖聚成 同 洋一帙 三、五〇
- 日本地圖帖及索引 小川琢治 洋二冊 十五圓
- 市町村大字讀方名彙 同 洋一冊 四、五〇
- 帝國地名辭典 爲三郎 洋三冊 十二圓
- 安房志 齊之助 假一冊 三、八〇
- 信濃地名考 吉澤好謙 假一冊 二、三〇
- 平戸の案 香川縣刊 假一冊 一、五〇
- 上野名跡志 卅四年 富田永世 和七冊 五、五〇
- 岡山淺口郡誌 岡山縣淺口郡役所 洋一冊 五、五〇

一七三 〇三州志 十七年 富田景周 假六冊六、五〇
 一七四 〇長崎地名考 映入 香月薰平 和三冊八、〇〇
 〇紀伊續風土記 和歌山縣 神職會 洋五冊六、四〇
 〇京都府何鹿郡志 洋一冊四、〇〇

一七五 〇肥後文獻叢書 古城貞吉 洋七冊 參拾五圓
 一七六 〇信濃史料叢書 信濃史料會 洋五冊 參拾圓

一七七 〇新編北羽發達史 上 古代 秋田教育會 洋一冊三、〇〇
 一七八 〇福井縣史 第一冊 福井縣刊 洋一冊五、〇〇
 〇東京府他三多摩郡名所舊蹟物産誌 東京府刊 洋一冊二、〇〇

一七九 〇高岡史料 高岡市役所 洋二冊十圓
 一八〇 〇新常陸國志 栗田寛 洋二冊三圓
 〇大阪府寫真帖 大阪府刊 洋一冊二、〇〇

一八一 〇吉備群書集成 一、二、輯 田中誠一 洋二冊七、〇〇
 一八二 〇大阪府全誌 井上正雄 洋五冊六圓
 〇筑豊沿海志 筑豊水産組合 洋一冊六、〇〇

一八三 〇攝陽群談 大日本地誌大系 洋一冊三、〇〇
 一八四 〇東海道名所圖會 (合冊) 湖前田末廣 洋一冊一、〇〇
 〇熊本縣玉名郡誌 玉名郡教育會 洋一冊五、五〇

一八五 〇東海道名勝誌 (合冊) 湖前田末廣 洋一冊一、〇〇
 〇京都府紀伊郡誌 紀伊郡役所 洋一冊三、五〇

一八六 〇日本橋繁昌記 洋一冊一、三〇
 〇靜岡縣史蹟名勝誌 靜岡縣刊 洋一冊一、五〇

一八七 〇日本橋記念誌 洋一冊二、五〇
 〇富國名山物つゝの 兼靜岡縣 假一冊 〇〇

一八八 〇開橋日本橋誌 堀木鶴八 洋一冊一、〇〇
 〇土佐名勝誌 寺石正路 洋一冊一、三〇

一八九 〇阿波名勝誌 堀木鶴八 洋一冊一、〇〇
 〇東京橫濱獨案內 圖入廿三年刊 假一冊 〇〇

一九〇 〇箱根四方町沿革誌 町役所刊 假一冊一、三〇
 〇近江名跡案内記廿四年北川靜里 假一冊一、三〇

一九一 〇伊豆七島里見謹吾 洋一冊一、〇〇
 〇大日本名蹟誌 下野之部 (圖多數) 洋一冊三、五〇

一九二 〇泉州史料 揃 (合冊) 洋四冊 貳拾五圓
 〇防長遊覽誌 要山口縣 假一冊二、三〇

一九三 〇近江阪田郡誌 坂田郡役所 洋五冊 貳拾五圓
 〇長府史 編長府史 洋一冊五、五〇

一九四 〇近江蒲生郡誌 蒲生郡役所 洋十冊 廿五圓
 〇校筑後志 杉山正伸 洋一冊三、五〇

一九五 〇岩磐史料叢書 上 釘本衛雄 假一冊一、〇〇
 〇遠江國風土記傳 內山基康 洋一冊四、〇〇

一九六 〇新陽陽誌 矢一吹 假八冊六、〇〇
 〇山島民譚集 甲寅叢書 洋一冊三、五〇

一九七 〇大津市志 大津市教育會 洋三冊九、〇〇
 〇王朝時代の陰陽道 洋一冊三、五〇

一九九 ○日本傳説叢書 藤澤衛彦 洋一冊 三圓
 二〇〇 ○郷土研究 柳田國男 假四冊 三圓
 二〇一 ○豐國小志 大分縣刊 洋一冊 二、五
 二〇二 ○豊後史蹟考 佐藤太郎 洋一冊 二、五
 二〇三 ○尾張地名考 伊藤喜平 洋一冊 六、〇
 二〇四 ○愛媛温泉郡志 松田椿南 洋一冊 二、五
 二〇五 ○尾張志 楠 合五冊 八、〇
 二〇六 ○渥美郡誌圖共 石器時代 郡役所 美 洋二冊 九、〇
 二〇七 ○東春井郡志 東春日井郡役所 洋一冊 六、五
 二〇八 ○名古屋豊島史要 市役所刊 假一冊 一、五
 二〇九 ○香取郡志 角山次郎 洋一冊 三、八
 二一〇 ○飛驒遺乗合府志 桐山力所 洋一冊 二、五
 二一一 ○飛州志 長谷川崇 洋一冊 二、八
 二一二 ○大垣發展史 美濃新聞社 洋一冊 一、三

○富山射水郡志 二冊 郡役所 洋一冊 三、〇
 ○伊豫温故錄 宮脇通赫 洋一冊 四、〇
 ○東京王寺案 內東京市篇 誌大阪府 洋二冊 二、五
 ○斐太後風土記 誌大日本地 洋二冊 五、〇
 ○戸出史 料 富山縣 洋一冊 四、五
 ○長野科野名所集 色部 假一冊 二、三
 ○丘野野名論 卅三年 中 德太郎 洋一冊 三、八
 ○支那大觀 繪卷物 福田眉山 洋一冊 廿圓
 ○支那大觀 繪卷物 金尾文淵 洋一冊 廿圓
 ○支那冊畫觀 繪卷物 同 洋一冊 廿圓
 ○朝鮮地名辭彙 根來可敏 洋一冊 一、〇
 ○甘肅會新編會(支那會別) 同文書院 洋一冊 三、〇
 ○佛領印度支那 前田實治 洋一冊 一、五
 ○門司海峽大觀 史的研究 中野 洋一冊 二、五
 ○下關海峽大觀 史的研究 金次郎 洋一冊 二、五
 ○南島記事外篇 十九年 西村捨三 和二冊 三、五
 ○臺灣海峽沿革 山次郎 洋一冊 二、五

二二三 ○蒙古古旅行 鳥居龍藏 洋一冊 三、五
 二二四 ○樺太及勘察加 松永聰郎 假一冊 一、〇
 二二五 ○千島探險實記 忠多羅尼 洋一冊 一、五
 二二六 ○滿蒙全書 滿鐵調査課 洋七冊 貳拾八圓

○北海道地理沿革 加藤房藏 洋一冊 一、〇
 ○函館區史 北海道廳 假一冊 二、五
 ○北海誌 料 林顯三 洋一冊 三、〇

二二七 ○大の江戸と東京 青山霞村 洋一冊 一、五
 二二八 ○北樺太 探險報告 洋一冊 一、三
 二二九 ○島嶼 趣味研究 萩之助 洋一冊 一、五
 二三〇 ○星の圖 小倉伸吉 洋一冊 一、三
 二三一 ○海窟の硯 湖前田末廣 洋一冊 一、三
 二三二 ○温泉及湖泉の硯 湖前田末廣 假一冊 一、三
 二二三 ○河及湖泉の硯 湖前田末廣 假一冊 一、三
 二二四 ○世界山水圖說 同 洋二冊 三、五
 二二五 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二二六 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二二七 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二二八 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二二九 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三〇 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三一 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三二 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三三 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三四 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三
 二三五 ○伊豆總豆のの 卷傳説叢書 洋一冊 一、三

○天候と人生 關 洋一冊 一、五
 ○山岳 水二美 論 小島鳥水 假一冊 一、五
 ○赤石白峰山岳從橫 山 同 假一冊 一、五
 ○富士案內 繪入野中至亨 洋一冊 一、〇
 ○日本風景新誌 伊藤銀月 假一冊 一、〇
 ○富風岳 志 靜觀道人 假一冊 一、〇
 ○山岳 美 日本アル 洋一冊 二、五
 ○山とスキ 十二號より七 山とスキ 假六冊 十三圓
 ○旅 四號より廿七號まで 日本旅行文化協會 假廿四冊 三、〇
 ○千山萬岳 (大形) 志村鳥領 洋一冊 一、八
 ○日本山嶽志 高頭式 洋一冊 六、五

二二六 □ 驛 遞 及 郵 便 法規分類 假一冊五、〇〇

◎天文學 汎論 四日下部 洋一冊五、〇〇

◎博物

二二七 ○東京博物館列品目錄 東京帝室 假一冊二、〇〇

二二八 □全國名犬寫真帖 博物館 洋一帖四、五〇

二二九 ○漁獵篇 明治七年 文部省 和二冊二、五〇

二三〇 ○犬の巻 木版色刷 十二支 和一帖二、五〇

三三一 ○林産名彙 田中芳男 洋一冊二、〇〇

三三二 ○諸鳥飼養全書 清川五郎 洋一冊二、〇〇

三三三 ○鳥 三、五、六、七 鳥學會 假四冊二、〇〇

三三四 ○鳥 十六、十七 同 假一冊一、〇〇

三三五 ○昆蟲の生活 習石上是介 洋一冊一、〇〇

三三六 □訂保保護鳥圖譜 飯島魁 洋一冊八、〇〇

○昆虫標本製作法 名和 假一冊一、〇〇

○養蜂の生 活 北原 洋一冊一、〇〇

○英語階梯 (彩畫入) 慶應三年 和一冊二、〇〇

○全圖 獨地案 內 菊地修一 洋一冊一、〇〇

○遊鳥飼養案 內 原田龜彦 洋一冊一、〇〇

○鳥害の飼養案 內 每日新聞 洋一冊一、〇〇

○軍 鳩 (非賣) 武知彦榮 假一冊二、五〇

○檢鏡圖鑑 寄生蟲篇 田中義雄 洋一冊三、五〇

□新日本千蟲圖解 第三 松村松年 洋一冊六、〇〇

二二七 □日本鑛物誌

和田維四郎 洋一冊 拾五圓

二二八 □動物分類表 谷津直秀 假一冊四、〇〇

二三九 ○清國水産辨解 十九年刊 (魚介圖多數入り) 水産局編 假一冊三、八〇

二四〇 ○海産動物學 飯塚啓 洋一冊六、五〇

二四一 ○趣味の魚 岸上謙吉 洋一冊一、〇〇

二四二 ○光る動物 不知光 神田左京 洋一冊一、五〇

二四三 ○新撰動物寶典 會田龍雄 假二冊一、五〇

二四四 ○水産一號より廿六まで 田中靖人 假一冊七、七〇

二四五 ○ダイヤモンドと眞珠 久米武夫 洋一冊三、三〇

二四六 ○鶏と鶯の飼ひ方 菊地良樹 洋一冊一、〇〇

二四七 ○くじ 明石喜一 假一冊二、〇〇

二四八 ○動物界の挿話 洛陽堂 假一冊一、八〇

二四九 ○植植物採集法 江見水陰 假一冊一、八〇

二五〇 ○英文植物圖譜 (彩畫入) マゼウス 洋一冊一、〇〇

◆博物

○新瀉縣園藝要鑑 厚冊 新瀉縣廳 假一冊二、五〇

○林業試驗場植物要覽 臺灣總督 殖産局 假一冊一、八〇

○酒井伯園藝談 秋元正四 假一冊一、〇〇

○植物標品目錄 十九年 帝國大學 洋一冊二、〇〇

○通有毒植物誌 梅甚太郎 洋一冊一、三〇

○異同比較植物學提要 安蘇喜四 洋一冊一、〇〇

○庭園の造り方 田中牧吉 洋一冊一、〇〇

○養蠶論 明治廿年 小幡信篤 洋一冊一、〇〇

- 二五一 ○ 吉野林業全書 森庄一郎 洋一冊二、〇〇
- 二五二 □ 日本植物圖解 廿五年 矢田部 良吉 假三冊七、〇〇
- 二五三 ○ 花卉と盆栽 作間餘三 假一冊 〇
- 二五四 ○ 植物病理學 (訂正版) 白太 井野 洋一冊五、〇〇
- 二五五 ○ 羊齒及種子植物の形態 富太 野 假二冊二、〇〇
- 二五六 ○ 植物記載學 同 假二冊二、〇〇
- 二五七 ○ 藥草大鑑 河村九淵 洋一冊四、五〇
- 二五八 ○ 和漢藥良否鑑別法 直太 野 洋一冊一、〇〇
- 二五九 ○ 草木圖說目錄 七年刊 小野 芳男 洋一冊二、〇〇
- 二六〇 ○ 山林公報分類總目錄 大日本 山林會 假一冊二、〇〇
- 二六一 ○ 牧草 小川 二郎 假一冊一、〇〇
- 二六二 ○ 植物社 雜論 增刊 假一冊 〇
- 二六三 ○ 高山植物 森 廣 假一冊 〇
- 二六四 訂增 草木圖 飯沼 慈齊 假一冊 〇

- 富士山植物誌 梅村 甚太郎 洋一冊一、八〇
- △ 森林家心携 (改訂版) 本多 靜六 洋一冊一、八〇
- 高山の植物 武田 久吉 假一冊一、五〇
- 野植物の觀察 博 研究 所 洋一冊一、五〇
- 飲食界之植物 二九 梅 甚太郎 假八冊一、五〇
- 培養秘録土性辨 佐藤 信淵 洋一冊二、〇〇
- 特用作物論 本田 幸介 洋一冊二、五〇
- 當百菊 (菊寫真集) 芸 神堂 假一冊一、〇〇
- 盆裁の研究 金井 紫雲 洋一冊二、〇〇
- 黃色煙草誌 專賣 局 假一冊一、〇〇
- 坪竹類圖譜 解說 共 坪井 伊助 洋一冊一、五〇
- 博物學雜誌 一號より二 廿一年刊 合一冊二、五〇
- 農業雜誌 一號より四 明治九年 合四冊五、〇〇
- 眞珠養成學 藤田 政勝 洋一冊一、五〇

◎語學、文學

二六五 ○ 日本書紀傳 國學院大學 洋七冊 參拾圓

- 二六六 ○ 古事記傳 本居 宜長 洋七冊 三、〇〇
- 二六七 ○ 日本書紀通釋 大鏡閣刊 飯田 武郷 洋五冊 三、〇〇
- 二六八 ○ 古事記通釋 池邊 義象 洋一冊 三、〇〇
- 二六九 ○ 古事記新釋 植松 成安 洋一冊 一、五〇
- 二七〇 ○ 古事記通解 (廿二年) 富山 亮道 假三冊 三、五〇
- 二七一 ○ 國民文庫總目錄 國民 文庫 洋一冊 一、五〇
- 二七二 ○ 補俚諺集 覽 村田 了阿 洋三冊 三、五〇
- 二七三 ○ 增訂國書解題 (新版) 佐村 八郎 洋二冊 九、〇〇
- 二七四 ○ 東北方言集 (上製) 監 督 局 洋一冊 一、五〇
- 二七五 ○ 靜岡縣方言辭典 音韻法 靜岡 縣 師範 學校 編 洋一冊 三、五〇
- 二七六 ○ さごごば (新潟方言) 幸田 文時 假一冊 一、五〇
- 二七六 ○ 佐賀縣方言語典 一班 清 水 平一 郎 假一冊 一、八〇

- 音圖及手習詞歌考 大矢 透 洋一冊二、五〇
- 音義全書 森 正敏 洋二冊 六、八〇
- 漢吳音圖、漢吳音微 演 三 野 和 六冊 五、五〇
- 漢學の革新 命 遠藤 隆吉 洋一冊 一、〇〇
- 漢學の革新 命 遠藤 隆吉 洋一冊 一、〇〇
- 國語アケセント講話 佐久 間 鼎 洋一冊 二、〇〇
- 國語の組織 大島 正健 洋一冊 一、五〇
- 國語の組織 大島 正健 洋一冊 一、五〇
- 語原類解 松村 任三 洋一冊 三、五〇
- 湖原語彙同 洋一冊 四、五〇
- 故事熟語 聖 典 金田 一 洋一冊 三、〇〇
- 故事熟語 聖 典 池田 盧州 洋一冊 一、〇〇
- 類語學 概 論 田中 敬 洋一冊 三、六〇
- 類語學 概 論 田中 敬 洋一冊 三、六〇
- 日本語と蒙古語 鉦太 郎 洋一冊 一、八〇

- 二七七 ○支那語大辭彙 石山福次 洋一冊七、〇〇
- 二七八 □朝鮮語大辭典 總督府 洋一冊九、〇〇
- 二七九 ○アイヌ英和辭典附文典 バチエラ 洋一冊四、〇〇
- 二八〇 ○東 雅新井白石 和五冊四、五〇
- 二八一 ○詞 芳賀矢一 洋一冊三、〇〇
- 二八二 ○箋註倭名類聚抄 印刷局 和十冊十圓
- 二八三 □佩文韻府 極美本 弘文館 洋三冊三圓
- 二八四 □秦東格物學 溫知文字編 尾高惇忠 假一冊一、五〇
- 二八五 □加和漢圖書目錄 洋書目 大阪府 假五冊七、五〇
- 二八六 □日本圖書目錄 バジエス 假二冊五、〇〇
- 二八七 ○英 所藏書籍目錄 市河三喜 假一冊一、五〇
- 二八八 ○洋 書 目 錄 大阪府 假一冊一、五〇
- 二八九 ○草字彙、隸法、彙纂 簡野道明 洋一冊二、〇〇
- 二九〇 ○註 雅俗故事讀本 平岡龍城 和二冊一、八〇
- 日本詩話叢書 池田四郎次郎 洋十冊 參拾五圓
- 懷德堂遺書 西村天因 和五冊七、五〇
- 文法學講義 廿九年 岡道明郷 洋一冊一、〇〇
- 支那文學 一號より二 明 治 合二冊四、〇〇
- 訂 新刊 四書集註 松山堂刊 野口寧齊 假一冊一、〇〇
- 格 言 辭 典 芳賀矢一 洋一冊二、五〇
- 漢字詳解 漢字系譜講義 高田忠周 假六冊三圓
- 草 草書大辭典 隆文堂 洋二冊三圓
- 貫 珠 草書大辭典 隆文堂 洋二冊三圓
- 楷 書 拾 好 論 諸井春畦 洋一冊三、〇〇
- 六 朝 書 治 道 論 中村不折 洋一冊三、〇〇
- 五 段 漢 字 典 ベルケ著 洋一冊一、五〇
- 新 譯 紅 樓 夢 尚 上 岸 春 風 樓 洋一冊一、〇〇
- 評 註 唐 詩 博 文 館 洋一冊一、〇〇
- 明 治 二 百 五 十 家 絕 句 博 文 館 洋一冊一、〇〇
- 漢 唐 美 人 詩 大 觀 平 松 米 三 洋一冊一、〇〇
- 祝 詞 式 講 義 二 冊 初 大 久 保 一 軼 二、〇〇
- 傳 家 寶 典 明 治 節 用 大 全 博 文 館 洋一冊二、五〇

- 二九一 ○譯 文 中 朝 事 實 高 野 絳 月 洋一冊一、〇〇
- 二九二 ○增 漢 字 音 の 系 統 朝 太 郎 洋一冊一、〇〇
- 二九三 ○漢 字 の 形 音 義 岡 井 慎 吾 洋一冊二、〇〇
- 二九四 ○漢 字 の 研 究 安 達 常 正 洋一冊二、〇〇
- 二九五 ○經 史 說 林 一、二、篇 研 經 會 洋二冊一、九〇
- 二九六 ○四 書 現 存 書 目 同 假一冊一、八〇
- 二九七 ○漢 籍 國 字 解 一、二、期 摘 早 稻 田 洋五冊五圓
- 二九八 ○日 本 小 說 年 表 (新 修 版) 朝 倉 無 聲 洋二冊七、〇〇
- 二九九 ○日 本 文 學 小 史 永 井 和 田 洋二冊二、五〇
- 三〇〇 ○五 山 文 學 小 史 上 村 觀 光 假一冊二、〇〇
- 三〇一 ○近 世 國 文 學 史 (增 補) 佐 々 政 一 洋一冊三、〇〇
- 三〇二 ○日 本 大 文 學 史 大 和 田 假五冊三、〇〇
- 三〇三 ○江 戶 時 代 戲 曲 小 說 通 志 雙 木 岡 洋一冊二、〇〇
- 三〇四 ○支 那 大 文 學 史 古 代 篇 兒 島 獻 吉 洋一冊一、五〇
- 三〇五 ○支 那 大 文 學 史 現 代 篇 久 保 得 二 洋一冊一、五〇
- 三〇六 ○支 那 文 學 概 論 講 話 鹽 谷 溫 洋一冊三、八〇
- 女 流 文 學 史 井 園 校 訂 假一冊二、〇〇
- 新 群 書 類 從 刊 行 會 洋十冊三圓
- 續 々 群 書 類 從 同 洋六冊九圓
- 本 居 宜 長 全 集 (初 版 極 美 本) 弘 吉 文 館 洋七冊三圓
- 蜀 山 人 全 集 新 百 家 說 洋六冊六、五〇
- 新 井 白 石 全 集 刊 行 會 洋六冊五圓
- 德 川 文 藝 類 聚 同 洋三冊三圓
- 近 世 文 藝 叢 書 同 洋五冊十圓
- 燕 石 十 種 正 續 同 洋五冊十圓
- 吾 妻 鏡 同 洋三冊七、〇〇
- 古 今 要 覽 稿 同 洋六冊八、〇〇
- 近 藤 正 齊 全 集 同 洋三冊五、〇〇
- 松 屋 筆 記 同 洋三冊四、五〇
- 平 家 注 語 餘 長 門 本 同 洋一冊一、五〇
- 源 平 注 語 餘 長 門 本 同 洋一冊一、五〇
- 大 木 和 記 神 田 抄 同 洋一冊一、五〇
- 夫 和 記 神 田 抄 同 洋二冊三、〇〇

- 三〇五 〇〇五 政友全集 葉國刊行會 洋三冊三、八〇
- 三〇六 〇本朝通鑑自一至五同 洋五冊五、〇〇
- 三〇七 〇日本文庫 博文館 假三冊六、〇〇
- 三〇八 〇古典全集 既刊揃 古典全集 假四冊五、〇〇
- 三〇九 〇芭蕉翁繪詞傳、日本永代藏、世間娘續實 富山房 各冊 〇
- 三一〇 〇芭蕉文集、世間娘、節用、萬葉集、才藏集選 同 各冊 〇
- 三一〇 〇女訓評釋 卅五年博文館 假一冊一、〇〇
- 三一一 〇評註近松著 山田美妙 假三冊一、五〇
- 三一二 〇標註異本會我物語 經生目田 假一冊一、〇〇
- 三一二 〇標註異本會我物語 經生目田 假一冊一、〇〇
- 三二三 〇土佐日記燈 御富士杖谷 假三冊三、五〇
- 三三四 〇平家物語評釋 梅澤和軒 假一冊二、〇〇
- 三三四 〇校訂平家物語評釋 今泉定介 洋二冊五、五〇
- 三二五 〇帝國文庫 上本揃 博文館 假一冊一、五〇
- 三二六 〇本居雜考 和製本居豐顯 和二冊二、五〇
- 三二七 〇香亭遺文 新保榮次 洋一冊三、〇〇
- 〇訂校源氏物語詳解 池邊義象 假五冊五、五〇
- 〇山家集詳解 梅澤和軒 洋一冊七、五〇
- 〇水鏡詳 三十年解 江見清風 假二冊一、五〇
- 〇淨瑠璃通解 五迄 博文館刊 假五冊五、五〇
- 〇今昔物語集の新研究 阪井衛平 洋一冊三、五〇
- 〇東圃遺稿 藤作太郎 洋二冊六、〇〇
- 〇同 雜纂の部 同 洋一冊六、〇〇
- 〇武藏野文學 野村八良 洋一冊二、〇〇
- 〇竹取物語考 室谷鐵勝 和一冊二、〇〇
- 〇吾妻鏡物語 芝野六助 假一冊一、八〇
- 〇西鶴好色 平民書房 洋一冊二、五〇
- 〇奇書珍籍 一、二、本 石川巖 假二冊一、〇〇
- 〇墨水遺稿 黒川眞道 和三冊五、〇〇

〇帝國文庫 上本揃 博文館 假一冊一、五〇

〇本居雜考 和製本居豐顯 和二冊二、五〇

〇香亭遺文 新保榮次 洋一冊三、〇〇

〇訂校源氏物語詳解 池邊義象 假五冊五、五〇

〇山家集詳解 梅澤和軒 洋一冊七、五〇

〇水鏡詳 三十年解 江見清風 假二冊一、五〇

〇淨瑠璃通解 五迄 博文館刊 假五冊五、五〇

〇今昔物語集の新研究 阪井衛平 洋一冊三、五〇

〇東圃遺稿 藤作太郎 洋二冊六、〇〇

〇同 雜纂の部 同 洋一冊六、〇〇

〇武藏野文學 野村八良 洋一冊二、〇〇

〇竹取物語考 室谷鐵勝 和一冊二、〇〇

〇吾妻鏡物語 芝野六助 假一冊一、八〇

〇西鶴好色 平民書房 洋一冊二、五〇

〇奇書珍籍 一、二、本 石川巖 假二冊一、〇〇

〇墨水遺稿 黒川眞道 和三冊五、〇〇

- 三二八 〇浮世草紙 挿浮世草紙 洋五冊六、〇〇
- 三二九 〇藝苑叢書 挿第一輯 十二箱六、〇〇
- 三三〇 〇増續群書一覽 西村兼文 洋一冊七、〇〇
- 三三一 〇解題叢書 刊行會 洋一冊二、八〇
- 三三二 〇お伽の参考書目録 青木平七 和一冊二、〇〇
- 三三三 〇輸入黄表紙名作集 關根正直 洋一冊二、〇〇
- 三三四 〇洒落本第一、二、輯 酒落本 洋二冊三、五〇
- 三三五 〇西鶴研究 木崎好尚 假一冊一、三〇
- 三三六 〇里鶴風語外七篇 (洒落本) 向上一社 洋一冊一、二〇
- 三三六 〇異國奇談和莊兵衛 十六年刊 假一冊一、五〇
- 三三七 〇源氏天の物語 島語文學全書 假五冊一、八〇
- 三三八 〇人情本叢書 挿人情本 洋五冊六、〇〇
- 三三九 〇人情本略史 村上静人 洋一冊三、五〇
- 三三〇 〇遊女の種類 古來遊女 異名考 同 洋一冊二、八〇
- 三三一 〇笑ふ女 賣女考外骨 洋一冊二、三〇
- 〇美 人 文 學 假一冊一、五〇
- 〇花街 柳里亭 假一冊一、八〇
- 〇演劇 篇同 和二冊三、三〇
- 〇歌 篇同 和一冊一、五〇
- 〇奈良平安朝文學講話 窪田空穂 假二冊一、〇〇
- 〇都のてふり考 花芳賀矢一 洋一冊一、〇〇
- 〇風來六々りかむる 關根正直 洋一冊一、〇〇
- 〇江戸軟派叢書 一、五 尾崎久彌 和四冊一、五〇
- 〇滑稽趣味の研究 高須海深 假一冊一、〇〇
- 〇さへづり草むしの夢 室松岩雄 洋一冊一、〇〇
- 〇遊女の文學 美井淵柳影 洋一冊一、〇〇
- 〇歌話文話 竹柏集 信綱 洋一冊一、〇〇
- 〇類題萬葉集評釋 (四季の部) 千勝義重 假一冊一、〇〇
- 〇短歌作法講話 彌富破摩 洋一冊二、八〇
- 〇萬葉集古義 刊行會 洋十冊六、〇〇
- 〇美 人 文 學 假一冊一、五〇
- 〇花街 柳里亭 假一冊一、八〇
- 〇演劇 篇同 和二冊三、三〇
- 〇歌 篇同 和一冊一、五〇
- 〇奈良平安朝文學講話 窪田空穂 假二冊一、〇〇
- 〇都のてふり考 花芳賀矢一 洋一冊一、〇〇
- 〇風來六々りかむる 關根正直 洋一冊一、〇〇
- 〇江戸軟派叢書 一、五 尾崎久彌 和四冊一、五〇
- 〇滑稽趣味の研究 高須海深 假一冊一、〇〇
- 〇さへづり草むしの夢 室松岩雄 洋一冊一、〇〇
- 〇遊女の文學 美井淵柳影 洋一冊一、〇〇

〇帝國文

三三二	◎萬葉集代匠記	早稻田大學刊	洋六冊三圓
三三三	◎註和歌叢書	博文館	洋七冊六圓
三三四	◎日本歌學全書	同	假三冊十圓
三三五	◎先朝歌御會始	松浦好古類纂	和二冊一、八〇
三三六	◎萩園遺稿	三浦千春 吳秀三編	洋一冊二、〇〇
三三七	◎桂園遺稿	同	洋二冊五、五〇
三三八	◎不盡廼家遺稿	中野秋香	洋一冊二、〇〇
三三九	◎歌のな	柴比大和田 柴佐々木	洋一冊一、五〇
三四〇	◎萬葉越路廼葉	高澤瑞信	假三冊一、八〇
三四一	◎萬葉集拾遺手	ア、イ、ギ	假一冊一、八〇
三四二	◎萬葉集佳調評釋	神戶編作	洋一冊二、五〇
三四三	◎新體詩歌自	在中村秋香 中澤美治	洋一冊一、〇〇
三四四	◎小澤蘆庵翁全集	全集	假一冊一、五〇
三四五	◎香川景樹翁全集	全集	假二冊二、五〇

◎萩の家遺稿	落合直文	洋一冊一、〇〇
◎歌園三女歌集	高木八千	洋一冊一、〇〇
◎校註明倫歌集	小倉博文	假一冊一、五〇
◎小倉乃山口(廿三年)	田所千秋	假一冊一、〇〇
◎柿本人麿六歌仙	評註日本名歌撰	洋三冊二、〇〇
◎代匠記萬葉集	松村英一	洋一冊一、八〇
◎演劇文庫	綠葉山人	洋一冊一、〇〇
◎歌舞伎劇の見方	濱村米造	洋一冊二、〇〇
◎面影	中村歌右衛門 中村吉左衛門	洋一冊一、〇〇
◎西洋芝居	土居	洋一冊一、〇〇
◎演劇叢書	高野辰之 南茂樹	洋七冊三、五〇
◎大阪叢書(道頓堀千日前)	上田長太	洋一冊一、〇〇
◎現代演劇總覽	坪内逍遙	洋一冊一、〇〇
◎高澤初風	高澤初風	洋一冊二、〇〇

三四六	◎新從好花街	石川巖	洋一冊一、〇〇
三四七	◎近松戲曲新研究	加藤順三	洋一冊一、〇〇
三四八	◎芝居演み(講義)	伊原敏郎	假一冊一、〇〇
三四九	◎近世演劇史	伊原敏郎	假一冊一、〇〇
三五〇	◎評註近松叢書	政一 越島	洋一冊一、五〇
三五一	◎義太夫新論	八十六	洋一冊一、〇〇
三五二	◎舞臺觀察(演劇逸史)	杉實阿彌 田村成義	洋一冊一、〇〇
三五三	◎歌舞伎	伊藤鶴松	洋一冊一、五〇
三五四	◎九代市川團十郎	忠清筆 清貞筆	十九枚五、〇〇
三五五	◎此君帖	太夫、三味線 竹太夫	一帙五、〇〇
三五六	◎續々歌舞伎年代記	田村成美	洋一冊三、〇〇
三五七	◎入淨瑠璃史	水谷不倒	和三冊八、〇〇
三五八	◎假名ざうし	同	和二冊十圓
三五九	◎義太夫(淨瑠璃發達史)	秋山清	和二冊八、五〇

◎續歌舞伎年代記	刊行會	洋一冊三、〇〇
◎繪舞臺扇	刊行會	洋三冊六、〇〇
◎劇場訓蒙圖	繪式亭三馬	和三冊二、五〇
◎芝居演と相	史博文協會	假一冊一、〇〇
◎歌舞伎細見	飯一 塚	洋一冊十圓
◎歌舞伎狂言細見	同	洋一冊三、〇〇
◎河竹默阿彌(縮版)	河竹繁俊	洋一冊三、〇〇
◎尾上菊五郎自傳	新報社	洋一冊二、〇〇
◎日本演劇史初版	伊原敏郎	假二冊三、五〇
◎近世日本演劇史	同	洋一冊三、五〇
◎明治劇壇五十年史	關根默庵	洋一冊二、八〇
◎近代歌謠集	有朋堂	洋一冊一、〇〇
◎梁塵秘抄	佐々木綱	洋一冊二、八〇

三六〇 ○日本歌謡史講話 阪井衛平 洋一冊二、五〇
 三六一 ○近代舞踊史論 小寺融吉 洋一冊二、五〇
 三六二 ○上方唄運 (元版) 俗曲評釋 竹山人 洋一冊一、〇〇
 三六三 ○小唄俗謡集 山口競 洋一冊一、〇〇
 三六四 ○校歌唄傳 藤澤衛彦 洋一冊一、〇〇
 三六五 ○河童唄及音舞踊 田邊尚雄 洋一冊一、〇〇
 三六六 ○端唄及音舞踊全集 竹山人 洋一冊一、〇〇
 三六七 ○俗謡曲評吟 (都々逸) 吉田野人 洋一冊一、〇〇
 三六八 ○清元研究 創刊號より 大衛社 洋一冊一、〇〇
 三六九 ○通俗琵琶源 上田景二 洋一冊一、〇〇
 三七〇 ○好樂家實驗音響學 村岡範爲 洋一冊二、〇〇
 三七二 ○俚語集附拾遺 (極美本) 高野班山 洋一冊二、〇〇
 三七三 ○日本歌謡史 圖共 高野辰之 洋一冊七、〇〇

△現代川柳武玉川 柳正木準章 洋一冊一、〇〇
 ○閨秀俳家全集 勝峯晋風 洋一冊一、〇〇
 ○川柳うきよの表裏 村上浪六 洋一冊一、〇〇
 ○新撰俳諧年表 平林鳳二 洋一冊二、〇〇
 ○蜀山狂歌叢誌 求光閣 洋一冊一、〇〇
 ○俳趣味の手紙 桑田春風 洋一冊一、〇〇
 ○俳聖 芭蕉全集 吉木燦郎 洋一冊一、〇〇
 ○蕪村夢物語 春夏 木村加空 洋一冊三、〇〇
 ○川柳五十三次 (並製) 堀野與七 洋一冊一、〇〇
 ○俳諧ふところ手漫 紅葉校訂 洋一冊一、〇〇
 ○芭蕉翁繪詞傳附句集 科外叢書 洋一冊一、〇〇
 ○狂歌 漫川 碧梧桐 洋一冊一、〇〇
 ○俳諧 句人 研子 沼下春雄 洋一冊一、〇〇
 ○鶉 衣 廿四年 俳諧叢書 保太郎 洋一冊一、〇〇
 ○日本子規隨筆 續篇共 小太郎 洋一冊二、〇〇

三七四 ○芭蕉句選年考 大野酒竹 洋二冊八、五〇
 三七五 ○七番日記 同好會 洋一冊二、五〇
 三七六 ○元祿六名家句集 俳諧文庫 假一冊一、五〇
 三七七 ○芭蕉大丸全集 同 假一冊一、五〇
 三七八 ○蕪村曉臺全集 同 假一冊一、五〇
 三七九 ○芭蕉以前俳諧集 同 假二冊三、〇〇
 三八〇 ○俳諧類題句集 同 假二冊二、五〇
 三八一 ○俗言俳諧美學 博文館 假一冊一、〇〇
 三八二 ○川柳を作る人 渡邊盈作 假一冊一、〇〇
 三八三 ○連俳小史 佐々政一 洋一冊八、〇〇
 三八四 ○狂歌獨稿古今一首 梅武外骨 假一冊一、〇〇
 三八五 ○武柳狂句に見た外來語 同 和一冊一、〇〇
 三八六 ○俳諧江戶 熊谷發之 假一冊一、〇〇
 三八七 ○研究 川柳吉原志 佐々政一 洋一冊一、〇〇

俳諧、謡曲

○觀 世一號より揃 假大假三、〇〇
 ○謡曲ことば鑑 羽室蒼治 洋一冊一、〇〇
 ○能の見方 總の聞き方 池内信嘉 假一冊二、〇〇
 ○能樂大辭典附圖 弘文館 洋一冊三、〇〇
 ○鼓筒圖 鼓筒研究會 洋一冊五、〇〇
 ○舞の 本 上田萬年 洋一冊一、五〇
 ○世阿彌十六部集 吉田東伍 洋一冊三、〇〇
 ○宴曲全集 同 洋一冊二、五〇
 ○謡曲と 元 川島金五 洋一冊一、〇〇
 ○和泉狂言大成 山脇和泉 假四冊三、〇〇
 ○能曲の秘訣 大和田 洋一冊一、〇〇
 ○能樂座右寶鑑 横井春野 洋一冊一、〇〇
 ○秘訣方謡曲辭典 正田梅華 洋一冊二、〇〇

三八八	○能	の	葉	大和田	假六册	三、五〇
三八九	○話	ひ	鑑	井上頼樹	洋二册	三、五〇
三九〇	○謡曲訓蒙圖會		矢田正義	假五册	五、五〇	
三九一	○狂言全集		幸田露伴	假三册	六、五〇	
三九二	○三都生活	比較研究	岡田播陽	洋一册	一、四〇	
三九三	○東海遊子吟	(改訂)	土井晚翠	假一册	四、〇〇	
三九四	○漱石詩集	印譜集	岩波書店	假一册	一、八〇	
三九五	○情調新らしき欲情		萩原太郎	洋一册	二、〇〇	
三九六	○文學趣味養成論		井上柱	洋一册	一、〇〇	
三九七	○冷海笑	五十三次	芳賀矢一	洋一册	一、〇〇	
三九八	○近代文藝筆過史		齊藤昌三	洋一册	一、〇〇	
三九九	○明治大正筆過史		芳賀榮造	假一册	〇、〇〇	
四〇〇	○東京新繁昌	毛記	服部誠一	洋一册	一、〇〇	
四〇一	○文學界	一號より終刊	明治六年刊	假五册	十、〇〇	

○我樂多文庫	十六册(複製)	一、五、〇〇
○不藏庵	夜話	洋一册
○蝸牛庵	夜話	洋一册
○風雲集	(明治文學評論)	青々園他
○増補東京繁昌	昌記	服部誠一
○雜誌	月	一八
○つげき姫	(文學叢書)	秋
○水沫集	廿九年	露
○夏より	秋	草二葉亭
○地理	東海道五十三次	横山健堂
○草鞋日記	附百五十三驛	伊藤銀月
○黒衣	聖母	詩集
○胸くらへ	(京橋堂刊)	美
○胸くらへ	(春陽堂刊)	美
○とめ	の	あ
○天才	泉	鏡
○クレー	先生	追悼
○書物往來	十九册合	終刊迄

四〇二	○東京の三十年	躍	田山花袋	洋一册	一、〇〇
四〇三	○睡玉集		青々園編	洋一册	一、五〇
四〇四	○雪路のほそみち	二册合	鐵二	假一册	一、〇〇
四〇五	○江戸藝術論	外三篇	荷風全集	洋一册	一、〇〇
四〇六	○紙團舞	委美	吉井勇	洋一册	一、五〇
四〇七	○改訂世路日記	(大阪版)	夢二	假一册	五、〇〇
四〇八	○世路日記	(十九年)	末廣重恭	假一册	五、〇〇
四〇九	○一讀當世書生氣質	廿二年	春廻生	假一册	三、〇〇
四一〇	○十週年記念號	(書生氣質其他)	太陽増刊	假一册	一、五〇
四一一	○廿週年記念號	(小説神隨其他)	同	洋一册	一、五〇
四一二	○支那香艶叢書	迄一五	池田桃川	洋五册	八、五〇
四一三	○西施	全	同	洋一册	一、〇〇
四一四	○南蠻	紅毛流記	新小説	假一册	一、〇〇
四一五	○白樺	十週年記念號	白樺増刊	假一册	一、〇〇
四一六	○文談	花談	芥舟漁郎	洋一册	一、〇〇

△チロツ	お菊さん	初	野上白川	洋一册	一、五〇						
△チロツ	陸眼	八目	飯田旗郎	假一册	一、五〇						
○明治初期風俗研究號		新舊時代		假一册	〇、〇〇						
○自文	珍	文	從吾所好	假一册	五、〇〇						
○近代	筆	福	文藝市場	假一册	五、〇〇						
○耶	ン	テ	上田敏	假一册	五、〇〇						
○ダン	ン	テ	研究	假一册	一、〇〇						
○ダン	ン	テ	研究	假一册	一、〇〇						
○ダン	ン	テ	研究	假一册	一、〇〇						
○大書林之庫	廿年	田島象三	和四册	四、〇〇							
○泉	藝	春	一號	有島武郎	假一册	〇、〇〇					
○文	藝	全	集	外	假一册	〇、〇〇					
○柳	北	全	集	(美)	文	新小説					
○現	文	笑	の	研究	成瀬無極	洋一册	二、〇〇				
○筆	の	ま	か	に	せ	ま	て	に	芳賀矢一	洋一册	一、〇〇
○月	に	ま	か	に	せ	ま	て	に	同	洋一册	一、〇〇
○透	谷	全	集	第	廿	五	年	文	武堂刊	假一册	一、〇〇

四一六	△文豪夏目漱石	小泉八雲	假一冊	一、〇〇
四一七	○うた日記	美森林太郎	洋一冊	一、〇〇
四一八	○支那漫遊記	猪一富	洋一冊	一、〇〇
四一九	○西國立志篇	十四年 稻田政吉	洋一冊	一、〇〇
四二〇	○西國立志篇	廿一年 木原讓	假一冊	一、〇〇
四二一	○南蠻記文選	長崎夜話草 三島才二	洋一冊	一、〇〇
四二二	○東海遊子吟	初 土井晚翠	洋一冊	一、〇〇
四二三	○旅の巻物	美夢 上田憲二	洋一冊	一、〇〇
四二四	○小説の技巧	(起原及小 尾崎忠男)	洋一冊	一、〇〇
四二五	○藤栗毛輪講	元版 三田村	洋二冊	一、五〇
四二六	○最近海外文學	上田敏	假一冊	一、五〇
四二七	○紅葉歌	若山牧水	洋一冊	一、〇〇
四二八	○紅葉遺文	同 紅葉	洋一冊	一、〇〇
四二九	○西短慮之稿	同 同	洋一冊	一、〇〇
四三〇	○霧陰伊香保湯煙	廿年 圓朝	假一冊	一、〇〇
四三一	△花柳演劇紅筆草紙	岡鬼太郎	和一冊	一、〇〇
四三二	○聖書辭典	ヘボン氏	洋一冊	一、五〇
四三三	○潮書	草露伴	洋一冊	一、五〇
四三四	○漱石全集	極美 岩波書店	洋十四冊	五拾圓
四三五	○モウバツサン全集	揃 矢口達	洋五冊	三拾圓
四三六	○人魚の嘆き	初 谷崎潤一郎	洋一冊	一、〇〇
四三七	○虞美人艸	初版美 夏目漱石	洋一冊	二、〇〇
四三八	○戯項羽と劉邦	河野通 長興善郎	洋一冊	二、五〇
四三九	○佛教美術	一七八 美術社	假八冊	三拾圓
四四〇	○寧樂	一一七 發行所	假七冊	四、〇〇
四四一	○兒童を謳へる文學	高平三郎	假一冊	一、五〇
四四二	○新羽衣物語	語露伴	假一冊	一、〇〇
四四三	○天草一撥	塚原濂柿	洋二冊	二、五〇
四四四	○茶	後放 江	洋一冊	七〇
四四五	○百萬塔	一號より 五號まで 金港堂	假五冊	五〇
四四六	○文藝俱樂部	一號より 九號まで 博文館	合三冊	一、五〇
四四七	○都のはな	一處より七十三號迄(揃卅年) 都新聞	合一冊	五、〇〇
四四八	○みやこのばな	一號より見號迄(揃卅年) 中根漱	假五冊	六圓
四四九	○法隆寺大鏡	一號一七號 美術學校	假七冊	五圓
四五〇	○日本美術略史	大形 帝物館	洋一冊	八圓

◎美術、工藝

- 四四一 日本美術略史 中形 帝物館 洋一冊 五圓
- 四四二 小山林堂 書畫文房圖錄 和一帖 五圓
- 四四三 集古十種 刊行會 洋四冊 十圓
- 四四四 鑑定 大日本名家全書 宮崎幸麿 洋一冊 三圓
- 四四五 日本書畫骨董大辭典 日本美術鑑賞會 洋一冊 三圓
- 四四六 工藝圖案 法講義 島田佳夫 洋一冊 三圓
- 四四七 裝飾圖案 案法講義 森田洪 洋一冊 一、八〇
- 四四八 支那上代書論研究 金原省吾 洋一冊 二、五〇
- 四四九 支那の硯 大村西崖 假一冊 五〇
- 四五〇 玩本具の硯 速水一孔 假一冊 五〇
- 四五一 日本美術史 (未定稿) 天沼宛村 假一冊 四、五〇
- 四五二 日本美術史 (未定稿) 美田櫻牛 洋一冊 二、〇〇
- 四五三 建築雜誌 黑田鶴心 洋一冊 一、二〇
- 四五四 浮世繪の鑑賞と價值 矢野龍溪 假一冊 一、三〇
- 四五五 浮世繪の印象 尾崎楓水 洋一冊 二、〇〇
- 四五六 青樓年中行事 和二冊 四、五〇
- 四五七 富士名所三十六景 廣重筆 一帖 五、〇〇
- 四五八 東海道五十三次一覽 同 十枚 十圓
- 四九九 豊國浮世繪集 藤懸靜也 洋一冊 四、〇〇
- 四六〇 人種紋様 先住民之部 大野雲外 芸艸堂 和一帖 三、八〇
- 四六一 國畫張交圖會 廣重筆 和一帖 二、五〇
- 四六二 十二支書帖 楡木版色刷 伊勢辰版 和三帖 七、五〇
- 四六三 美術の日本 挿ピンク畫 洋六冊 百五拾圓
- 四六四 文日本の浮世繪 彩畫廿二圖 一スナソード 洋一冊 四拾五圓
- 四六五 佛藝術の日本一、ニピンク畫 洋二冊 三圓

江戸物

和田維四郎 一 六拾五圓

- 〇技藝の友 (工藝、風俗雜誌) 雜誌 假五冊 五、〇〇
- 〇八千代紙 (模樣百種) 八千代會 三本 三、五〇
- 〇補工藝志 料 黒川眞道 洋一冊 三、三〇
- 〇近世繪畫史 藤木原 洋一冊 二、八〇
- 〇浮世繪略史 附畫集 婦人文庫 洋一冊 一、八〇
- 〇南世繪略史 要 梅澤和軒 洋一冊 七〇
- 〇美術考古學發見史 濱田耕作 洋一冊 五、〇〇
- 〇ラス美術と文學 三浦理 洋一冊 二、八〇
- 〇内見物 京都の卷 (美) 金淵堂 洋一冊 一、五〇
- 〇内見物 大和の卷 (美) 文淵堂 洋一冊 一、五〇
- 〇瀨戸内海旅行 (瀨戸内海) 小杉末醒 洋一冊 二、〇〇
- 〇瀨戸内海旅行 (瀨戸内海) 八名合著 洋一冊 二、〇〇
- 〇佛日佛協會報 自廿二卷 一九二一年 假五冊 拾圓
- 〇佛日佛協會報 自廿八卷 一九二二年 假五冊 拾圓
- 〇英裝飾史 一九二二年 フォーリド 洋一冊 七圓
- 〇獨日本漫畫史 一九〇二年 ネグナト 洋一冊 五圓

四五六 本青樓年中行事 和二冊 四、五〇

四五七 富士名所三十六景 廣重筆 一帖 五、〇〇

四五八 東海道五十三次一覽 同 十枚 十圓

四九九 豊國浮世繪集 藤懸靜也 洋一冊 四、〇〇

四六〇 人種紋様 先住民之部 大野雲外 芸艸堂 和一帖 三、八〇

四六一 國畫張交圖會 廣重筆 和一帖 二、五〇

四六二 十二支書帖 楡木版色刷 伊勢辰版 和三帖 七、五〇

四六三 美術の日本 挿ピンク畫 洋六冊 百五拾圓

四六四 文日本の浮世繪 彩畫廿二圖 一スナソード 洋一冊 四拾五圓

四六五 佛藝術の日本一、ニピンク畫 洋二冊 三圓

- 四六六 ○鐵 感 新書 談久保田 和一冊一、五〇
- 四六七 ○支那書家落款印譜 齋藤謙 和三冊三、五〇
- 四六八 □伊賀及作樂川崎克 和一帙十三圓
- 四六九 ○鑑定 支那陶磁全集 林五郎 和四冊三、八〇
- 四七〇 ○鑑定 日本陶誌同 和一冊二、〇〇
- 四七一 ○鑑定 註釋青瓷說同 和一冊一、三〇
- 四七二 □古陶磁器集 附沿革 芸艸堂 洋一冊三、八〇
- 四七三 ○茶 道 講 義 中澤理水 假一冊一、〇〇
- 四七四 ○水野方圓 泉 譜 水野桂雄 和一冊二、五〇
- 四七五 ○明治新撰 泉 譜 成島柳北 和三冊四、〇〇
- 四七六 □江戶繪本風俗往來 東陽堂 和二冊六、八〇
- 四七七 ○温古年中行事 (江戶) 永濯畫 和三冊三、五〇
- 四七八 □京都名所 畫 譜 芸艸堂 和三冊二、五〇
- 四七九 □東京名所圖會 揃の内 風俗畫報 假六冊六圓

- 江戶近郊八景廣重筆 一帖三、三〇
- 關する江戶の風俗 芸艸堂 和一冊四、五〇
- 江戶趣味 新古今もちや繪 伊勢辰版 卅五枚五、〇〇
- 團扇新木版畫 (三枚) 一袋一、〇〇
- 慶長風俗展覽會圖錄 松屋 和一冊六、五〇
- 江戸時代衣服百選 考古學會 和二冊八、〇〇
- 古 代 織 物 伊達彌助 假一冊二、〇〇
- 江戸時代版畫本目錄 月曜會 假一冊一、〇〇
- 口 繪 の 解 說 集 好古類纂 和一冊二、〇〇
- 古代風俗畫集 芸艸堂刊 和一冊三、〇〇
- う き よ ろ 同 洋一冊四、〇〇
- 木 版 繪 同 和三冊四、五〇
- 日本名畫鑑 藤原時代 東陽堂 和三冊六、〇〇
- (鳥羽僧正信實山緣起繪卷) 三十一年 同 和四冊八、〇〇
- 日本名畫鑑 鎌倉時代 同 和四冊八、〇〇
- 藤原信實北野天神緣起繪卷 同 一帙三、五〇
- 西 湖 畫 集 高島屋 一帙三、五〇

浮世繪

- 四八〇 ○浮 世 繪 終刊迄揃 東京浮世繪社 和五十五冊 四拾圓
- 四八一 □光 琳 畫 譜 和二帖四、五〇
- 四八二 □先哲 遺 墨 百 種 瀧内弘章 和一冊三、〇〇
- 四八三 ○井伊大老茶道談 中村勝麿 和一冊二、五〇
- 四八四 ○茶道大名物茶盤類集 内海破雲 和一冊二、三〇
- 四八五 □遠州會展觀圖錄 (小堀遠州遺品製作圖錄) 審美書院 洋一帙拾圓
- 四八六 □香 盆 百 種 (畫帖) 洋一冊二、五〇
- 四八七 ○古 鏡 の 研 究 富岡謙藏 洋一冊七、五〇
- 四八八 □長曾彌虎徹の研究 杉原祥造 和二冊十圓
- 四八九 △書畫と骨董の鑑定法 山本春雄 洋一冊一、〇〇
- 四九〇 ○肥 前 陶 窯 の 研 究 大宅經三 假一冊一、八〇
- 四九一 ○日 本 書 畫 落 款 印 譜 杉原祥山 和五冊四、八〇
- 四九二 ○骨董鑑賞と鑑定の仕方 今泉雄作 洋一冊二、八〇
- 四九三 □圓山四條落款印譜 聚精堂 和二冊二、〇〇

- 明治大正書畫大觀 (輸入) 洋四冊二十圓
- 西洋の影響 日本 畫 黒田源次 洋一冊三、三〇
- 方 寸 終刊迄揃 方寸社刊 假五冊十五圓
- 佛 教 美 術 寫 眞 目 録 飛鳥岡 假一冊二、〇〇
- 朝 鮮 國 寶 大 觀 (寫眞帖) 同 假一冊二、〇〇
- 住宅室内裝飾法 杉本太郎 洋一冊一、五〇
- 世界の建築様式 建築書院 洋一冊五、五〇
- 美術的建築 裝飾研究 中 興資平 洋一冊五、〇〇
- 日本建築由來 (特別保護建築物寫眞帖) 池田次郎 洋一冊四、五〇
- 現代都市之研究 片岡安 洋一冊二、五〇
- 建築 二十講 大熊喜邦 洋一冊二、五〇
- 紙 業 發 達 史 西島東州 洋一冊一、九〇
- 製 紙 原 質 篇 抄紙部 洋一冊二、五〇
- 印刷文化展覽會記念 (厚冊) 寫眞集 洋一冊三、八〇
- 時 話 物 の 利 用 高島屋 洋一冊一、八〇

四九四 ○釘

釘の沿革 善三郎 洋一冊一、〇〇

◎銅鐵大觀 起原沿革 河兵衛 洋一冊三、〇〇

◎宗 教

四九五 ◎日本倫理彙編 井上哲次 洋十冊三、〇〇

◎佛 寺 編 長崎市史 洋二冊七、〇〇

四九六 ◎古學派の思想史 倫理彙編 洋三冊三、〇〇

◎大日本宗敎神國也 丸山正彦 洋一冊二、〇〇

四九七 ◎支那思想發達史 遠藤隆吉 洋一冊四、〇〇

◎神 祇 辭 典 山川鶴市 洋一冊五、〇〇

四九八 ◎日本倫理思想發達史 岩橋遵成 洋二冊三、〇〇

◎大日本神祇史 佐伯有義 洋一冊七、〇〇

四九九 ◎日本民族思想の研究 津田敬武 洋一冊二、五〇

◎高野山千百年史 金剛峯寺 洋一冊一、三〇

五〇〇 ◎樗牛全集 高山樗牛 洋五冊九、〇〇

◎弘法大師傳の研究 牧野信之 洋一冊一、九〇

五〇一 ◎福澤全集 新報社 洋五冊六、〇〇

◎支那仙人列傳 東海林 洋一冊三、〇〇

五〇二 ◎プラトーン全集初版 木村 洋五冊六、〇〇

◎教育新辭典 教育學會 洋一冊一、〇〇

五〇三 ◎日本佛敎史 藤井宣正 洋一冊一、五〇

◎神 道 講 演 田中義能 洋一冊三、〇〇

五〇四 ◎社 寺 誌 廣島縣史 洋一冊五、五〇

◎儒敎哲學概論 雄川龍夫 洋一冊一、〇〇

五〇五 ◎世界宗敎制度 工藤重義 洋一冊一、八〇

◎阿育王事跡 森林太郎 洋一冊三、五〇

五〇六 ◎支那哲學史 遠藤隆吉 洋一冊二、〇〇

◎ウバニシヤット全集 聖典全集 洋九冊二、五〇

五〇七 ◎五山詩僧傳 村上觀光 洋一冊四、五〇

◎上世印度宗敎史 姉崎正治 洋一冊一、八〇

五〇八 ◎解 說 西域記 堀 謙 德 洋一冊 參拾五圓

◎大 阪 宗 敎 要 鑑 松岡真支 洋一冊一、〇〇

五〇九 ◎印度雜事 松本三郎 洋一冊二、〇〇

◎佛敎の戸籍しらべ 醍醐惠端 洋一冊一、〇〇

五一〇 ◎理趣經略詮圖 蜜入 假一冊二、〇〇

◎邪敎立川流の研究 水原亮榮 洋一冊二、〇〇

五一〇 ◎比較神話學 高木敏雄 假一冊一、三〇

◎支那佛敎遺物 松本 洋一冊一、五〇

五一一 ◎弘法大師傳 小野藤太 洋一冊一、五〇

◎英漢 和譯 法 句 經 常盤大定 假一冊一、八〇

五一二 ◎十 六 羅 漢 (畫帖) 和一 假一冊五、〇〇

◎釋迦像の研究 津田敬武 假一冊二、〇〇

五一三 ◎梵 唄 集 澤 圓 諦 假三冊一、三〇

◎日本哲學要論(哲學發達史) 有馬祐政 洋一冊一、八〇

五一四 ◎梵 唄 集 澤 圓 諦 假三冊一、三〇

◎梵文阿彌陀經(四國語譯) 博文館刊 洋一冊一、五〇

五一五 ◎益軒の教育法 三宅米吉 假一冊一、〇〇

◎維 七 憲 法 評 註 同 加藤咄堂 假一冊一、〇〇

五一六 ◎法 神 教 概 論 高田道見 洋一冊一、〇〇

◎日本程朱學の源流 川田鐵編 假一冊一、〇〇

五二七 ◎神道妙術秘法大全 高田道見 和一冊一、〇〇

◎忠 義 學 上 本 多 良 靜 洋一冊一、三〇

- 五二八 ○早教育と天才 木村久一 洋一冊二、三〇
- 五二九 ○禪病論 淺野斧山 洋一冊一、三〇
- 五三〇 ○神名と意識 斷上園實久 假一冊一、五〇
- 五三一 ○聖太子御傳 井上哲次 假一冊一、〇〇
- 五三二 ○聖德太子御傳 大久保好水 和一冊一、〇〇
- 五三三 ○近世佛敎集說 國野幸徳 洋一冊一、〇〇
- 五三四 ○日本文明の佛敎研究 長沼賢海 洋一冊一、五〇
- 五三五 ○印佛敎の研究 牛島文倉 洋一冊一、〇〇
- 五三六 ○訂增 稻荷神社志料 大貫眞浦 洋一冊一、五〇
- 五三七 ○神道の學的的研究 加藤玄智 洋一冊二、五〇
- 神社對宗教 加藤玄智 洋一冊二、五〇
- 神社と宗教 安原清輔 洋一冊二、〇〇
- 神祇要錄 八阪神社 假一冊一、五〇
- 佛敎藝術の研究 平子鐸領 洋一冊一、〇〇
- 北野神社由來記 田中尚房 和一冊一、〇〇
- 日野神社圖會 博文館 假一冊一、〇〇
- 修身敎資料集成 三浦關造 洋一冊一、八〇
- 倫理帝國主義 浮田和民 洋一冊一、五〇
- 國民敎育家族制度(養子考) 井上哲次 假一冊一、五〇
- 歐米敎育史 日高只一 洋一冊一、〇〇
- 臺灣敎育志稿 三五年 臺督府 總督府 洋一冊一、八〇
- 承陽聖敎全集 弘津說三 洋三冊一、五〇

◎法律、經濟、社會

五二八 ◎日本經濟叢書 瀧本誠一 洋三十六冊 壹百貳拾圓

- 五二九 ○大藏省 大日本貨幣史 朝陽會 洋八冊 七拾五圓
- 五三〇 ○經濟大辭書 楠同文館 洋五冊 壹圓
- 五三一 ○日本經濟史 與三郎 洋八冊 貳圓
- 五三二 ○明治工業史 造船篇 工學會 洋一冊 五、五〇
- 五三三 ○大日本租稅志 初版 大藏省 洋一冊 三、〇〇
- 五三四 ○日本商業史 元版 橫井時冬 洋一冊 二、三〇
- 五三五 ○池田酒史 池田會 假一冊 一、〇〇
- 五三六 ○日本橋沿革記 魚會所 和 三冊 六、五〇
- 五三七 ○泉貨稱量部 古事類苑 洋一冊 十圓
- 五三八 ○佐賀藩藏屋敷 拂米制度 紀要第一 大阪高商 假一冊 六、〇〇
- 五三九 ○文明論之概略 明治八年 福澤諭吉 和六冊 二、五〇
- 五四〇 ○日本信用組合論 宇佐美力 假一冊 一、〇〇
- 五四一 ○支那經濟史研究貨幣史 田中忠夫 洋一冊 二、八〇
- 五四二 ○神戶區有財產沿革史 神戶市編 假一冊 一、〇〇
- 經濟史研究(德川時代) 榮治郎 洋一冊 三、五〇
- 日本社會の發達變遷 遠藤新次 假一冊 一、五〇
- 最近廣論 北澤新次 假一冊 一、〇〇
- 帝國商業歷史 沿革 廿六年 吉田濱三 洋一冊 一、五〇
- 訴訟必携 明治七年 根岸錦重 和 三冊 二、五〇
- カイヨ一夫人の獄 益三郎 洋十冊 十圓
- 鹿兒畜產史 中村初枝 洋三冊 三、五〇
- 醬油沿革史 金兆子 假一冊 一、八〇
- 高等經濟原論 天野爲之 洋一冊 二、五〇
- 自由之理 明治四年 敬太郎 和五冊 三、三〇
- 漁業農部產業部之内 古事類苑 洋一冊 二、〇〇
- 商部恐慌論(廿九年) 小手川 假一冊 一、〇〇
- 社會主義全集 矢野文雄 假一冊 一、〇〇
- 貨幣條例備考 八年刊 造幣寮 和 一冊 二、五〇

五四三	◎第壹農業時論	文庫	洋一册一、〇〇
五四四	◎米國紙幣沿革史	正金銀行	假一册一、〇〇
五四五	◎仙臺米の革新研究	矢野顯藏	假一册一、〇〇
五四六	◎知已八賢	杉浦重剛	洋一册一、〇〇
五四七	◎露國皇室の内幕	中原龍次	假一册一、〇〇
五四八	◎明治民権史論	中野正剛	洋一册二、〇〇
五四九	◎日本政黨發達史	齊藤熊藏	洋一册二、〇〇
五五〇	◎保守新論	(雜誌)	合一册二、五〇
五五一	◎日本人	政教社	假九册一、五〇
五五二	◎東西貨幣精圖	鈴木公平	洋一帙二、五〇
五五三	◎貨幣及紙幣之部	法規分類	假五册其圓

◎雜書

五五四 ○禁止本書目 赤間杜峯 和一册七

◎世界國旗大觀 須基浩 洋一册二、〇〇

◎支那社會史	稻葉君山	洋一册三、五〇
◎世界革命史論	內山省三	洋一册一、〇〇
◎世界宗教一撥史	內藤智秀	洋一册一、〇〇
◎泰西經濟學者列傳	廿五年刊	洋一册一、〇〇
◎開闢族	縣政	洋一册一、〇〇
◎愛媛縣	縣政	洋一册一、〇〇
◎凶災	縣政	洋一册一、〇〇
◎帝國憲法	義	洋一册一、〇〇
◎皇室典範	義	洋一册一、〇〇
◎類本邦法令	初年より十七年迄	洋三册三、〇〇
◎財政整理案	(廿六年) 圓城寺清	假二册五〇
◎大日本古金名鑑	(廿六年)	假一册五〇
◎流行商品變遷の研究	泉 俊秀	洋一册一、五〇
◎祖先祭祀と日本法律	種積陳重	洋一册三、五〇

五五五	◎世界風俗大觀	前田太郎	洋一册一、〇〇
五五六	◎往來物分類目錄	阿村	假一册一、〇〇
五五七	◎時計發達史	高林兵衛	洋一册一、〇〇
五五八	◎日本國民性之研究	野田幸子	洋一册一、〇〇
五五九	◎一瓢雜話	今泉	洋一册一、〇〇
五六〇	◎笛の鳩 (土俗玩具雜誌)	田中綠紅	和六册二、五〇
五六一	◎水の世界 (水に關する話)	西川廣	洋一册二、〇〇
五六二	◎美しき光波 (光學史年表)	石原純	洋一册一、五〇
五六三	◎火及火災	四下	洋一册一、〇〇
五六四	◎美味求真 (食物の考説)	木下	洋一册三、五〇
五六五	◎食物眞味考	大川梅翁	和一册二、〇〇
五六六	◎花ごころ (衣服の變遷)	三井案内	假一册一、〇〇
五六七	◎住宅家相之話	葛野壯一	洋一册一、〇〇
五六八	◎狐憑病新論	門脇眞枝	洋一册一、五〇
五六九	◎虎列刺豫防史	大阪府刊	假一册一、五〇
五六〇	◎賣笑婦異名集 (笑ふ女)	宮武外骨	和一册二、〇〇
五六一	◎奇態流	行史	和一册二、〇〇

◎雜書

◎華刑博	史外	和一册二、〇〇
◎私刑	史外	和一册二、〇〇
◎此中	史外	和一册二、〇〇
◎變態	史外	和一册二、〇〇
◎震災	史外	和一册二、〇〇
◎江鹿之卷	史外	和一册二、〇〇
◎本朝新聞史	史外	和一册二、〇〇
◎文明開化	史外	和一册二、〇〇
◎同治	史外	和一册二、〇〇
◎明治	史外	和一册二、〇〇
◎德川時代文學	史外	和一册二、〇〇
◎詳解	史外	和一册二、〇〇
◎最新相學	史外	和一册二、〇〇
◎開醫生活二十五年	史外	和一册二、〇〇
◎妖怪	史外	和一册二、〇〇
◎怪立	史外	和一册二、〇〇

- 五六九 ○鼻の美學 研究 林熊男 洋一冊二、〇〇
- 五七〇 ○遺守の森と盆踊 大谷靈泉 洋一冊一、〇〇
- 五七一 ○奇跡のたたり (諸國) 西條隆治 洋一冊一、〇〇
- 五七二 ○萬國奇談 七不思議 青木輔清 和二冊二、〇〇
- 五七三 ○お札博士の見た東海道 七五三翠 スタール 洋一冊一、〇〇
- 五七四 ○南紀土俗資料 森彦太郎 洋一冊四、五〇
- 五七五 ○讚州高松叢誌 宮武倉三 洋一冊一、〇〇
- 五七六 ○民俗 叢話 谷川磐雄 洋一冊一、〇〇
- 五七七 ○武相島 考 本山桂川 洋一冊一、〇〇
- 五七八 ○長崎丸 山 本山野瑛 洋一冊一、〇〇
- 五七九 ○飛鳥の鳥情 (正續) 川口孫次 假二冊一、〇〇
- 五八〇 □このはな (大阪版) 宮武外骨 合三冊 貳拾八圓
- 五八一 ○難波津 揃 大阪研究 和廿冊十圓
- 朝鮮の物語集 俚諺 高橋亨 洋一冊一、五〇
- 童話傳説空想の研究 蘆谷重常 洋一冊一、〇〇
- 傳説の山水 坪谷水鏡 洋一冊一、五〇
- 交通機關 乗物一切 石川榮司 假一冊一、〇〇
- 鐵道史 鐵道院 洋三冊九、〇〇
- 日本鐵道史 讀賣新聞 假一冊一、〇〇
- おの表徴 自無花果 澤田四郎 洋一冊一、七〇
- 性の表徴 (古今の話) 福富織部 洋一冊一、五〇
- 屁の囃破 溝口白羊 洋一冊一、〇〇
- 變態藝術史 實文 和一冊一、〇〇
- 變態藝術史 實文 和一冊一、〇〇
- 赤雜誌 揃 宮武外骨 假七冊一、八〇
- 奇 揃 同 假五冊四、〇〇
- 愛人のと 研 供 乃田長陵 假一冊一、〇〇
- 婦人のと 研 供 坪井正五 洋一冊一、五〇

- 五八二 ○妖怪學講義 井上圓了 大隈閣刊 洋四冊六、〇〇
- 五八三 ○妖怪叢書 天狗論 井上圓了 假一冊一、五〇
- 五八四 ○靈怪の研究 動物植物 怪異其他 高橋五郎 假一冊一、三〇
- 五八五 ○南國紅燈夜話 熊本花柳史 入江護幸 洋一冊一、五〇
- 五八六 ○まじない秘密寶鑑 吉村藤作 洋一冊一、〇〇
- 五八七 ○古錢貨章牌類目錄 下寅之助 假一冊一、〇〇
- 五八八 ○支那趣味の話 後藤朝太郎 洋一冊一、三〇
- 五八九 ○紙 石川 假一冊一、〇〇
- 五九〇 ○西洋穴探 十二年 加藤政之助 假二冊一、五〇
- 五九一 ○通信事業五十年史 通信省 洋一冊三、五〇
- 五九二 ○一官吏の生活から 支那臺灣郵便切手物語 臺灣通信協會 洋一冊一、五〇
- 五九三 ○郵便規則 九年刊 郵遞寮 和一冊一、五〇
- 五九四 ○身體に關する面白き話 田中香蓮 洋一冊一、八〇
- 五九五 ○犯罪と精神病 杉江董 洋一冊一、八〇
- 杏林叢書 本朝醫談 永一 井 洋一冊二、五〇
- 醫學學位論文全集 中村恒治 洋一冊二、〇〇
- つむ (に關する話) 外骨 假一冊一、〇〇
- 酒 假一冊一、〇〇
- 嫉妬 石田南南 洋一冊一、三〇
- 日本の民家 今和次郎 洋一冊一、〇〇
- 自轉車全書 (起原) 松居松葉 假一冊一、五〇
- 膝栗毛 三田村 洋一冊一、五〇
- 支那風俗 井上紅梅 洋三冊六、〇〇
- 青年學 高橋淡水 洋一冊一、〇〇
- 通俗西洋英傑傳 廿一年刊 假一冊一、〇〇
- 東京の八百八街 杉韻居士 洋一冊一、〇〇
- 表裏 洋一冊一、〇〇
- 專門字體の研究 吉田一郎 洋一冊一、〇〇
- 兒童圖書館の研究 今澤滋海 洋一冊一、〇〇
- 圖書館管理 法文部省 洋一冊一、〇〇
- 日本風俗 大西洋人 假一冊一、三〇
- 福神惠美須と大黒長沼賢海 洋一冊一、五〇
- 研究 高田杏湖 洋一冊一、三〇
- 恐ろしき犯罪鑑定夜話 高田杏湖 洋一冊一、三〇

- 五九六 ◎性的盆踊の研究 北野博美 假一冊一、〇〇〇
- ◎東京の裏面 長澤信之 假一冊一、〇〇〇
- 五九七 ◎海氣と人語 海の話 若林 欽 洋一冊一、〇〇〇
- 五九八 ○今昔船物語 同 洋一冊一、五〇〇
- 五九九 ○新海語辭典 内藤信夫 洋一冊一、五〇〇
- 六〇〇 □宮庭寫真帖附宮庭要錄 田中萬逸 一帖四、〇〇〇
- ◎犯罪搜查 提查 要論 佐々波 假一冊一、五〇〇
- ◎古板双六拾種 月曜會 一袋一、五〇〇
- 六〇二 □定紋の研究 福井萬次郎 假一冊 壹圓八拾錢
- 六〇三 ◎寶扇 譜 (扇に關する隨筆) 宮脇新兵衛 和一冊 壹圓貳拾錢
- 六〇四 □おしやぶり 古代篇 (古代玩具圖面解説) 有阪與太郎 洋一冊 四圓
- 六〇五 □書畫骨董雜誌 自六三至九三 假三十七冊 參圓
- 六〇六 ◎平安名陶傳 木米 脇本十九郎 洋一冊 四圓八拾錢
- 六〇七 □ニューキニア 丸芳 藻 洋一冊二、八〇〇
- パナア族作品集 井篁節三 假一冊一、〇〇〇
- ◎性 (日本エビスの研究) 一、二、三、卷揃 (雜誌) 洋三冊二、五〇〇
- ◎文世界の橋研究圖多數 一九二一年刊 洋一冊三、八〇〇
- ◎裸體 美 雜誌増刊 假一冊一、三〇〇
- ◎家 圓一 師 假一冊一、〇〇〇
- ◎富山縣奇病論 緒方正清 假一冊一、〇〇〇

▽御注文の節は▲

- 一、一覽御問合せ下さい
- 一、御送金は振替貯金が一番(大阪 六五七二八番)安全であります
- 一、送料は買費を申受上す

(非賣品)

大正十三年十一月二十日發行 第一號
 大正十四年九月十五日發行 第二號
 大正十五年十二月十一日發行 第三號
 昭和二年七月十五日發行 第六號

大阪市南區日本橋筋四丁目五七七

發行兼編輯者 高尾書店

高尾彦四郎

電話 或七二〇番 振替大阪六五七二八番

大阪市浪速區元町三丁目一四三

印刷所 三子堂印刷所

電話 或一七六九番

CATALOGUE
OF BOOKS

No. 6

JULY 1927

TAKAO SHOTEN

NIHONBASHI OSAKA

終